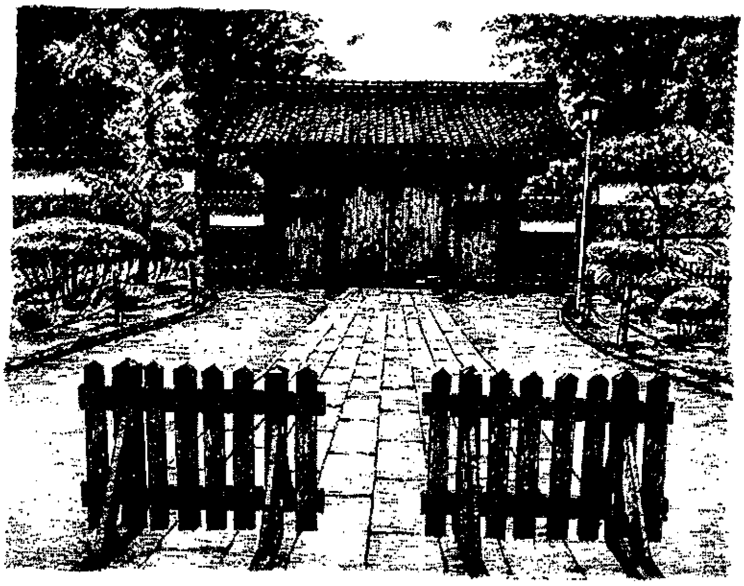
令和６（２０２４）年度

学校要覧



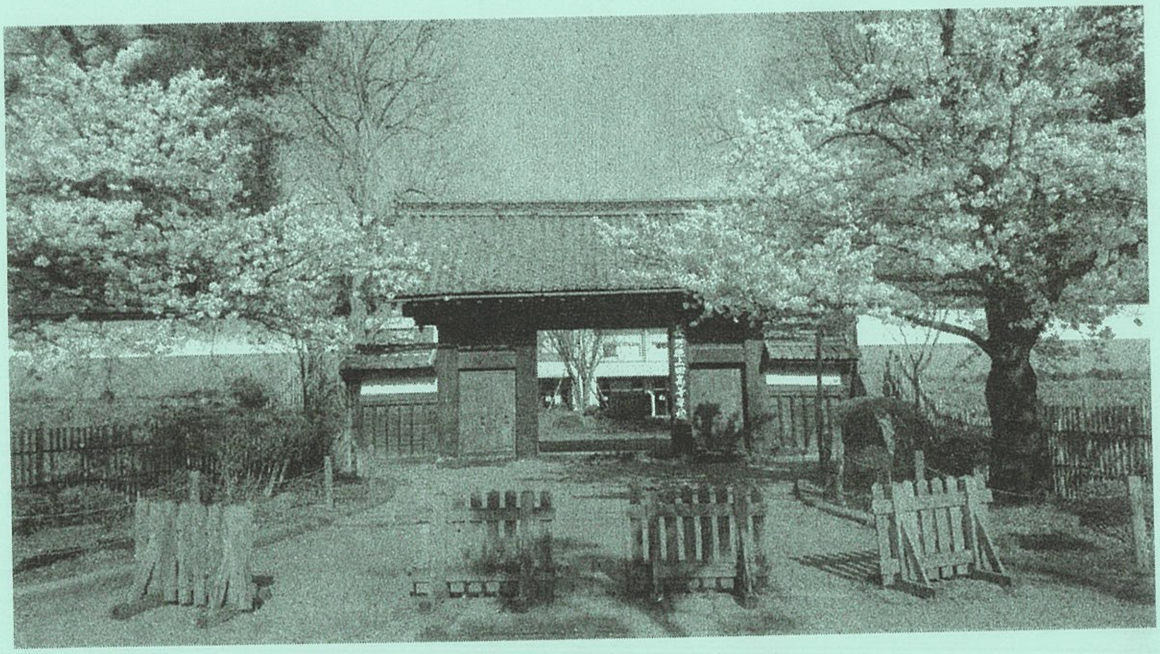
文部科学省指定
ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業
カリキュラム開発拠点校

長野県上田高等学校

〒386−8715　長野県上田市大手１丁目４番32号

電話 (0268) 22−0002
FAX (0268) 23−5390

メールアドレス　ueda-hs@pref.nagano.lg.jp
ホームページ　http://www.nagano-c.ed.jp/ueda-hs/



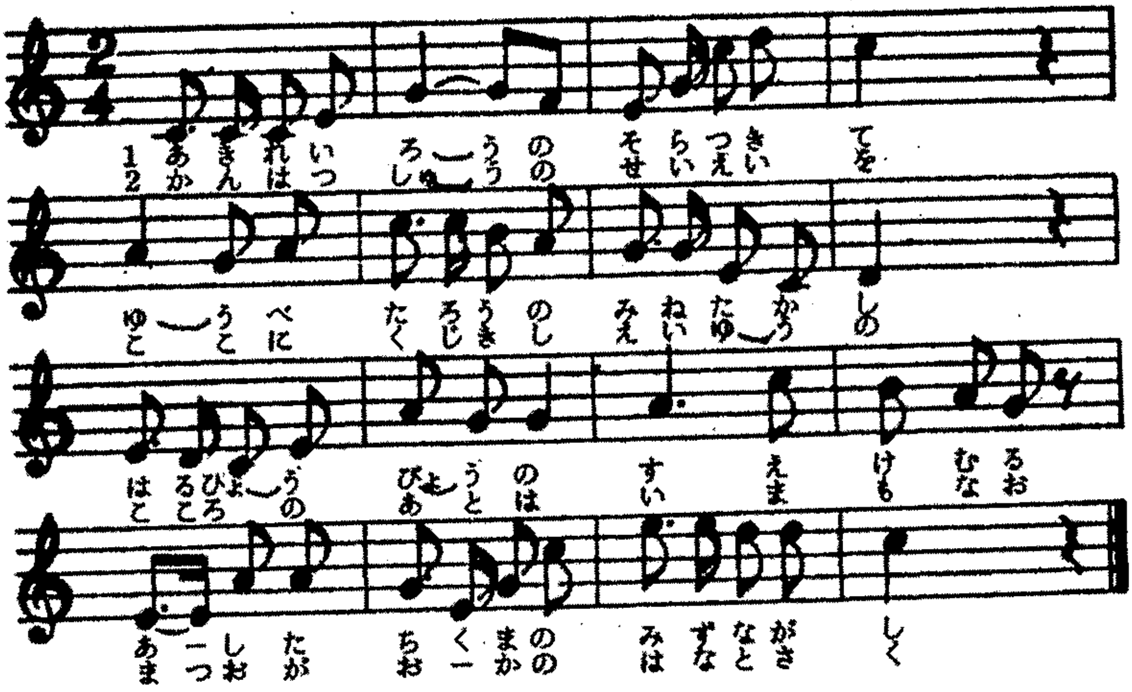
日本一の真田氏ゆかりの高校

上田城は天正 11（1583）年、真田昌幸によって関東の徳川勢への備えとして上田盆地の北部、千曲川の分流である尼ヶ淵に築かれた平城である。簡素な城であるが、第一次（天正 13（1585）年）、第二次（慶長 5（1600）年）の上田合戦で徳川の大軍を退け、天下にその名を轟かせた。とくに関ヶ原の戦いの前哨戦となった第二次上田合戦では中山道を西進する徳川秀忠を足止めし、関ヶ原の本戦に遅参するという失態を演じさせた。西軍の敗北により真田昌幸、幸村（信繁）親子は高野山へ配流となり、上田城は徳川勢によって徹底的に破却されたが、東軍についていた兄、真田信之（信幸）が上田領を引き継いだ。しかし、城が破却されていたため、上州沼田城を本城とし、上田には三の丸跡に居館を構えた。これが現上田高校のある場所である。その後、上田城の本格的な再興が許されないまま元和 8（1622）年、真田氏は松代に転封となり、その後は仙石氏、ついで松平氏が藩主となり、明治維新を迎えた。なお、現在の上田城は仙石氏時代に幕府の許可を得て修築されたものである。しかし、徳川への遠慮から、幕末に至るまで藩主は本丸ではなく、三の丸の居館を構えることになった。現在の上田高等学校正門は、その上田藩主居館表御門を継承したものである。松平時代の寛政 2（1790）年に造営されたもので、建築様式としては薬医門と呼ばれ、中世以降、武家、禅宗寺院に多く用いられた（なお東大赤門も薬医門である。加賀藩主前田家上屋敷の御守殿門として、文政 10（1827）年に前田斉泰が第 11 代将軍徳川家斉の第 21 女、溶姫を迎える際に造られたもので、古城の門の方が半世紀ほど古い）。周囲の築地塀は江戸後期に作られたと伝えられるが、昭和 12（1937）年、石垣積みを新しくし、大改修をした。昭和 55（1980）年、校門・塀の復元大修理を行い、現状の保存に努めている。門・塀・濠を併せて、上田市文化財に指定されている。門標「長野縣上田高等学校」は、昭和 38（1963）年秋、当時の新潟大学教授　石橋犀水先生に揮毫していただいたものである。門標が盗難に遭う前に籠字にしておいたものを 8周年の記念事業の中で刻して復活した。

【表紙の絵について】
作者：小林 幸雄（元丸子中央小学校長 現代美術家協会会員 東信美術会 会長）

校　　歌

上田中学国漢科　作詞

岡野貞一　作曲

校　歌

作詞　上田中学国漢科

作曲　岡　野　貞　一

一、秋玲瓏の空衝きて　ゆふべ太郎の嶺高し
春縹渺の末けむる　あした千曲の水長し

二、関八州の精鋭を　ここに挫きし英雄の
義心(こころ)のあとは今もなほ　松尾が丘の花と咲く

三、古城の門をいで入りて　不動の心山に見る
我に至高の望あり　挙世の浮華(ふくわ)に迷はむや

四、たふとき霊血(みたま)に承けて　不断の訓川に汲む
我に至剛の誇りあり　いざ百難に試みむ

上田高校の教育目標

平和的な国家・社会の形成者として、真理と正義を愛し、
個性ゆたかな自主的精神に満ちた資質を養う

上田高校が目指す学校像

1　文武両道の伝統の継承　～懸命に学び、活動する学校～
2　自学自習の伝統の継承　～教師とともに考え、学び合う学校～
3　多様性を認め、主体的・協働的に行動できる生徒の育成
4　保護者・地域に信頼される学校

(平成28年8月　一部改定)

上田高校の心　～ 試百難 ～　〈スクールアイデンティティー〉

1　「試百難」の心構え
　― 困難から逃げない
　― 周到な準備をする
　― 最後まで粘り抜く

2　「上田高校の心」という立場
　生徒ばかりでなく、教職員も含め、上田高校に集う者がそれぞれの立場でこの心をもって諸事に当たりたいという立場（心の一致）。

3　その具現化（校歌をもとに）
　① 至高の望みーこれ以上なく高い望み
　　周到に準備し、困難に挑戦し、最後まで粘り抜くことで、自分の力の限界を試し、到達可能な高い望みを見出し、その実現に向かう。
　② 至剛の誇りー簡単には揺るがない、他者にも認められる誇り
　　周到に準備し、困難に挑戦し、最後まで粘り抜くことで自分勝手な誇りではなく他にも認められる誇りを身につける。他に認められるためには行動の規範も身につけたい。
　③ 具現化のイメージ
　　「試百難」の心構え →　文武両道・自学自習に励む／行動の規範を身につける
　　　→　将来の希望・自尊心の芽生え　→　さらに文武両道・自学自習に励む
　　　→　至高の望み・至剛の誇りの獲得　→　自らの将来を拓く
　　教職員は、それぞれの立場・さまざまな場面で、このプロセスをイメージし生徒を支援する。

4　スクール・アイデンティティーとは何か
　その学校に集う者が共通に持つ（持って欲しい）その学校ならではの物事に取り組む姿勢・心構え

5　すでにある伝統、教育目標、目指す学校像との関係
　文武両道・自学自習＝　学校生活を送る上での行動の理想
　教育目標・目指す学校像＝　行動を通して到達する目標・理想とする学校の姿
　スクール・アイデンティティー＝　行動する際の姿勢・心構え

(平成19年度制定)

上田高校の教育が目指すもの　『長野県上田高等学校のグランドデザイン』

常識や前例にとらわれず、自分の頭で考え、判断し、自らの意志で行動する力
強い想い・高い志を持ち、グローバルな視野で、新しい価値や未来を創造する力
社会をよりよい方向に変革し、自分の幸福とともに他の人の幸福のために貢献する力

大学・社会

高校卒業

真の学力を伸ばす

文武両道・自学自習の伝統と「いざ百難に試みむ」の気概を身に付ける
真田魂／至高の望み／至剛の誇り（校歌から）

感性を磨く

知識・技能を活用し課題を解決するのに必要な思考力・判断力・表現力等の能力

十分な知識・技能

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

想い・志を育む

入学後は上田高校ならではの学びでジャンプ

探究的な学び、主体的・対話的で深い学びを通じて真の学力を身につける
- 個別の課題研究　社会課題の解決に向けて（全員）
- 発信とアクションを伴う探究的な学び
- 国際交流　多様性を育む草の根の交流

グローバル社会とつながったリアルな学び
- 充実した海外研修　台湾（全員）・ボストン・フィリピン
- 国内外の大学、企業、NPO等でのフィールドワーク
- 世界で活躍する一流講師による松尾ゼミナール

モチベーションに裏打ちされた強い学び
- 一人一人の未来を真剣に考える進路・キャリア学習
- 県内最大規模の多様な班活動　全国レベルの活躍
- 学習支援、海外支援等の多様なボランティア活動

能動的・意欲的な学び・実践
- 興味を引き出す、クオリティーの高い授業
- 文武両道・自学自習を実践する生徒会活動
- ICTを活用した学び合いの授業

生徒一人一人の成長を願う充実のサポート

高校入学

上田高校流の学びのスタート

長野県上田高等学校定時制課程のグランドデザイン

育てたい生徒像

●学校生活を通して、互いを尊重し、協調性を身につける生徒。
●基礎からじっくり学び、十分な学力を身につけて、主体的に判断できる生徒。
●個性を伸ばし、自らの進路を切り拓いて、社会に出て活躍できる生徒。

４年制卒業

じっくり学べる４年制

４年生　政治経済、情報の科学　など

三修制卒業

（　）内は令和３年度の入学生

3年生
政治経済
数学Ⅱ
（国語表現・数学Ⅱ）

2年生
国語表現
数学Ⅱ
英語基礎

1年生
古典基礎
探究数学
英語基礎

教科の教育活動

・各教科での学び直し
・英数の習熟度別講座
・教科横断的な学習

外部講師の活用

・進路学習
・保健学習
・人権学習　など

校外学習活動

・就業体験
・ボランティア活動
・知識及び技能検査

学習成果の評価

・考査
・授業の取り組み
・家庭学習
・提出物
・出席日数
を総合的に評価

入　学

こんな生徒を待っています

●向上心と意欲を持ち、まじめに学習活動に取り組む生徒。
●卒業後の進路設計を考え、学習に積極的に取り組む姿勢のある生徒。
●他者の意見や気持ちを尊重し、配慮ができる生徒。

上田高校の歌

上田賛歌

1

悲しむ勿れ青春の
夢の双葉に霜あれど
われたくましき右手高く
燃ゆる希望のかがりあり
望み望みあり松尾台上
理想あり
上田上田上田上田

2

憂ふる勿れ混濁の
巷に荒風荒ぶとも
われ駆る白馬蹇けりて
銀のひづめの行くところ
光光あり松尾台上
正義あり
上田上田上田上田

凱歌

1

夕陽千曲の水の面に
映えたる血潮輝きて
躍るや絶えぬ歓びの
流れにひびく陣太の音
聞けや胸血のたぎる声
誉れのかぶと我得たり

2

黙示の色に溢れたる
浅間の峰の空高く
五色の旗のたなびきて
夕陽の四方を覆ふとき
見ずや誉れのこの旗を
永く我が手に保たなむ

寮歌

1 信濃の空に東風渡り　春の息吹をもたらせば
　浅間の山もかすみこめ　千曲の流れ水ゆるし
2 昔真田の城のあと　今は文よむ窓のうち
　燈火の陰に英雄の　おもかげしのぶ春のくれ
3 文よむまどに散る桜　雪とみまがふそれならで
　信濃の野にちる武者の　最後をうつすいさましや
4 碓氷の山に時雨して　秋のおとづれさそふとき
　紅葉の夕日にかがやけば　千曲の流れ錦なり
5 昔松尾の城のあと　今は文よむ窓のうち
　燈下のもとに英雄の　おもかげしのぶ秋のくれ
6 幾多の健児この寮に　自治の基をたてしより
　朝経世の書をひらき　夕降魔の剣をねる
7 朝日ににほふさくら花　夕日にはゆるもみぢばの
　かがやく胸のうつくしや　わが名をたてん末はるか

応援歌

No.1（千曲の流れ）

1 千曲の流れ絶え間なく
　浅間の煙つきやらず
　栄ある歴史残しつつ
　星霜ここに六十の
2 松尾城頭学舎に
　歓喜の声のみちみちて
　をどる血潮湧きたちぬ
　ふるへやふるへ我が選手
　ラ上田ラ上田ラ上田
　上田フレ

No.2(松尾城頭青嵐)

1 松尾城頭青嵐
　昇る朝日の烏帽子山
　をどる千曲の激流は
　上田軍の意気と知れ
2 清き歴史の我が健児
　雪のあしたに霜の野に
　鍛へし腕今ぞいま
　力にうなる晴れ戦
　ラ上田ラ上田ラ上田
　上田フレ

No. 3（伝統の花）

1 伝統の花れうらんと
　松尾が丘は時じくの
　春を誇れりいざやいざ
　凱歌をあげて地軸をうたん
　上田上田上田上田
　勝利の上田
2 ああ堂々の陣を張る
　信濃の勇者我が上田
　打てよ走れよ虹を呼べ
　真田の血潮伝統に燃ゆ
　上田上田上田上田
　勝利の上田

No. 4（立てよいざたて）

1 立てよいざたて信濃の勇者
　同胞共に手をとりて
　長き歴史のこの旗のもと
　いざや歌はん勝利の歌を
2 火を吹く浅間踊れる千曲
　我らの血潮湧きたちて
　緑もえたる今日ここに
　つひに来たりぬ戦ひの日が
3 たゆまぬ努力鍛へし腕
　我らゆく道敵あらず
　光あふるる太陽のもと
　勇み進まん勝利のもとへ

No. 5（真田勇士の）

1 真田勇士の血を継ぎし
　上田健児の底力
　あふるる闘志躍る胸
　今戦ひの今戦ひの陣を組む
　ふるへふるへふるへふるへ
　上田高校
2 烏帽子の岳に朝日はのぼり
　若人の胸希望燃ゆ
　日頃鍛へしこの腕
　今戦ひの今戦ひの旗樹てん
　（以下１番と同じ）
3 太郎の峰のさかまく霧に
　進軍の声いさましく
　その意気高く天を衝く
　今戦ひの今戦ひの時きたる
　（以下１番と同じ）

目　次

ページ

（資料）「日本一の真田氏ゆかりの高校」「校歌」「教育目標・学校像・心」「グランドデザイン」「上田高校の歌」他

1 沿　革 …… 1
(1) 位置　(2) 沿革　(3) 歴代学校長

2 施設と校舎配置 …… 4
(1) 校地面積　(2) 建物面積　(3) 校内施設　(付　校舎配置図)

3 教職員と校務分掌 …… 6
(1) 教職員一覧　(2) 教職員数及び配置　(3) 校務分掌　(4) 教科主任
(5) 学年担任　(6) 委員会組織　(7) クラブ・同好会顧問

4 生　徒 …… 11
(1) 生徒数　(2) 通学状況　(3) 自宅外通学者数　(4) 出身中学別生徒数
(5) 在住市町村別生徒数百分率　(6) 生徒年齢（定時制）　(7) 生徒の職業（定時制）
(8) 奨学生　(9) 学費

5 教育計画 …… 14
(1) 教育課程表　(2) 使用教科書一覧　(3) 年間行事予定表　(4) 日課表
(5) 授業計画　(6) 特別教育活動

6 進路指導 …… 27
(1) 進路指導方針　(2) 卒業生進路　(3) 合格状況及びその推移

7 生徒指導 …… 30

8 人権平和教育 …… 31

9 健康・安全の管理と教育 …… 32
(1) 年間計画　(2) 業務の分担

10 給　食 …… 33

11 生徒会 …… 34
(1) 組織図　(2) 班・同好会・準同好会 加入状況

12 図書館 …… 38
(1) 施設　(2) 分類別所蔵状況　(3) 主な寄贈文庫・図書

13 ＰＴＡ …… 39
(1) 目的　(2) 組織　(3) 支部担当職員

14 ＷＷＬコンソーシアム構築支援事業 …… 40

15 同窓会 …… 42
(1) 名称　(2) 組織　(3) 沿革概要　(4) 歴代理事長
(5) 同窓会館　(6) 公益目的事業

（資料）「上田城御殿復元ＣＧ」「ニホンオオカミの頭骨」

沿　　革

（1）位置　上田市大手1丁目4番地32号
△北緯　36°24′02″　△東経　138°14′57″　△海抜　457.09m

（2）沿革

明治11. 6　師岡政挙等の首唱により，上田町字旧館に上田変則中学校設立。
上田鍛冶町月窓寺に仮校舎をおく。
15. 4　郡立小県中学と改称。
校長恒川重遠，後，正木直太郎校長となる。
17.　寄宿舎1棟を新設。(字旧館)
17. 6　第1回卒業生4名。
17. 7　長野県中学校上田支校となる。支校監事，正木直太郎。
18. 7　卒業生3名。
19. 7　卒業生6名。長野県尋常中学校に合併，支校廃止。
26. 7　長野県尋常中学校上田支校を開設（修業年限3ヵ年）。校舎として，上田尋常小学校常盤城教場をあてた。支校長寺島傳右衛門，生徒41名。
28. 4　校舎を上田町字旧館（上田藩主居館跡，現在地）に移転。生徒113名。
32. 4　長野県中学校上田支校となる。この年志願者205名，入学者146名。
33. 4　独立して長野県上田中学校となる。初代校長 宮本右次。
志願者305名，入学者177名。4月17日に開校式を挙行。中学の徽章制定。
校友会発足。8月校友会雑誌第1号を創刊。11月3日校庭運動会を開催。この年3ヵ年継続事業として校舎改築の工事を起こす。
34. 4　南佐久郡野沢町に分校設置される。
35. 3　第1回卒業証書授与式，卒業生42名。
この年信州男児の歌（作詞 田中常徳，作曲 田口信太郎）が作られた。
36. 6　3ヵ年の校舎改築工事完成。
37. 4　野沢分校独立。この年生徒文庫図書室（征露記念文庫）設置。
38. 2　川西同志会が結成された。校外学友団の嚆矢である。
大正5. 4　校友会に文庫部を新設し，征露記念文庫を校友会文庫と改称。
10.　学友区（16学友区）規定を設ける。制服をジャケット型よりダルマ型に改定。
11. 7　校友会を同窓会と分離し，在学生徒の活動機関とする。
11.11　校歌作成。13年2月校歌「秋玲瓏の…」発表会。作詞 上田中学国漢科，作曲 岡野貞一。
15. 1　寄宿舎の一部を改築し，教室を移転（12教室)。
昭和2. 1　寄宿舎廃止。
9.10　校庭運動会を取り止め，全校マラソン大会を行う。
11. 1　校地東南隅に校友会部室1棟を建築
12. 1　校門，土塀の大修理を行う。
14. 6　上田市所有の太郎山地籍10町歩（10ha）を借り（45年の期限）学有林を設定。
16. 4　校友会を改組して上田中学報国団を結成。報国団誌第1号創刊。
19. 7　太平洋戦争終局に向かい、勤労動員が第4．5学年全員におよぶ
（通年動員　5年生名古屋，4年生市内工場)
20. 3　第44回卒業式を動員先（住友軽金属鳴海工場）で行う。4年生は繰上卒業となる。
21. 2　2階建て校舎1棟，平屋建校舎1棟焼失。この年校友会各部復活。
21.11　第1回学芸祭。
21.12　更に2階建校舎1棟を焼失。
22. 4　学制改革のため1年生募集なし。新制中学校が併設される。
22.12　2階建校舎1棟（30番台）竣工。
23. 4　学制改革により長野県上田松尾高等学校（普通課程）として発足。同時に定時制を設置。
初代校長 北島修一郎。12月父兄会を改組し，上田松尾高校P．T．Aとなる。生徒会設立。
24. 3　第1回卒業式。卒業生，全日制160名，旧制上田中学校，卒業生19名。
24. 4　移移動教室制を実施。
25.10　創立50周年記念式典。同記念事業として校舎増改築計画発足。
26. 4　この年より学期を2期制に改める。
26. 7　南校舎2階建1棟（図書館棟10番台）竣工。
28. 3　生徒会雑誌第1号発行。

28. 11　体育館および音楽室竣工。
30. 4　前年着手の運動場改修工事，生徒の労力奉仕を得て完成。
33. 4　校名を長野県上田高等学校と改称。
35. 4　創立 60 周年を迎える。
39. 4　創立 60 周年記念事業として同窓会館竣工。
40. 8　校内プールおよび男女更衣室竣工。
41. 12　合宿所 1 棟竣工。
44. 3　校地内，国有地 330. 57 ㎡を買収。
45. 4　創立 70 周年を迎え，10 月記念式典挙行。
48. 3　家庭科実習室竣工。
50. 1　元蚕試県有地 513 ㎡所管換受。
50. 3　校舎全面改築工事開始。旧教室棟 1 棟（50 番台）取り壊し。
51. 8　普通教室棟一部（8 教室）竣工，旧教室棟（60 番台）1 棟・食堂・芸術研究室および生徒部室一部取り壊し。
51. 12　ブロック建生徒部室 2 棟 18 室竣工。
52. 5　上田公園内旧馬場跡地に第 2 グラウンド（8842 ㎡）竣工。
52. 6　普通教室棟第二期分（16 教室）竣工。
53. 3　自家用井水処理施設・自転車置場・第 2 グラウンド便所竣工。
53. 4　染谷丘高校定時制課程廃止に伴い，4 年女子 8 名統合転入学。
54. 8　本館・講堂を取り壊し，土蔵を移転，管理・特別教室棟（5 分の 4）着工。
55. 5　校門・土塀を復元大改修完成。
55. 8　管理・特別教室棟（5 分の 4）竣工。
55. 10　創立 80 周年記念式典挙行。記念事業として合宿所（165 ㎡）建設，同窓会館改修，庭園整備を行う。
56. 3　濠の大改修完成。
56. 5　管理・特別教室棟（5 分の 1）竣工，ブロック建部室（27 室）竣工。
56. 10　第一体育館竣工。
57. 3　格技・音楽・食堂棟竣工。
57. 12　クラブ練習室竣工。
59. 3　定時制棟竣工。
60. 2　自転車置場増設。
60. 3　学有林借受期間変更（45 年を 55 年に）
62. 10　雨天練習場（382 ㎡）同窓会より寄付。
平成 2. 3　自転車置場増設，更衣室移設。
2. 10　創立 90 周年記念式講演会開催。
4. 3　第二体育館竣工。
5. 3　弓道場竣工。
5. 4　学期を 2 期制より 3 期制に改める。
7. 3　購買の外部委託を廃止する。
7. 3　学有林借受期間延長変更。（55 年を 75 年に）
7. 4　学期を 3 学期制よりふたたび 2 学期制にもどす（全日制）。
7. 4　隣接通学区からの 10%条項生徒入。
8. 2　学有林借受期間短縮変更（75 年を 65 年に）。
10. 2　三旗掲揚塔建設。
12. 10　創立 100 周年記念式典挙行。同記念事業として，同窓会館改修，記念講演会，ＮＨＫ交響楽団演奏会，川村吾蔵彫塑展等を行う。
14. 4　完全週 5 日制実施。
14. 6　学校評議員制度実施，　第 1 回学校評議員会議。
15. 3　4 通学区制への移行措置で隣接通学区からのパーセント条項を 20%に拡大。
15. 4　～　18. 3　文部科学省「学力向上フロンティアハイスクール」研究指定校。
15. 8　～　サイエンスパートナーシッププログラム信大繊維学部との連携事業開始。
15. 10　同窓生による社会人講師進路講話開始。
16. 2　第 1 回前期選抜試験（自己推薦型入試）実施。
16. 3　第 2 グラウンド全面改修完成。
16. 4　四通学区制に移行。
16. 4　教育振興会（18 年度より明倫堂）主催による土曜活用開始。
16. 4　学校自己評価導入。
16. 4　定時制に 3 修制度導入。

17. 3　学有林（上田市から同窓会が借用）を借受期間満了につき返還。
18. 7　１学年企業見学会開始。
19. 3　定時制初の３修生卒業。
19. 4　学校公開行事として土曜日授業開始（原則隔週）。
19. 6　中庭にインターロッキング敷設。
19. 8　２学年大学見学開始。
19. 11　上田・長野・松本深志３校ＰＴＡ交流会開始。
20. 2　上田高校の心「試百難」制定。
20. 3　第二グラウンド防球フェンス設置。
20. 12　旧合宿所取り壊し。
21. 4　ＨＲ教室クーラー設置。
22. 3　合宿所（明倫舎）完成。
22. 9　創立110周年記念式典および記念音楽会挙行。
23. 3　第１体育館耐震化工事完了。
24. 3　校地北東偶の槐　樹勢回復治療，本館屋根防水補修工事，音楽室クーラー設置。
25. 1　弓道場防矢ネット設置。
26. 4　～27.3 文部科学省「スーパーグローバルハイスクール（SGH）アソシエイト」研究指定校
26. 12　第１グラウンド雨水排水施設竣工。
27. 2　普通教室棟耐震工事竣工。
27. 3　フィリピンスタディツアー開始。
27. 4　～　R2.3 文部科学省「スーパーグローバルハイスクール（SGH)」研究指定校
27. 4　学校評議員の公募を開始。
27. 8　１学年県内フィールドワーク開始。
28. 2　管理特別教室棟耐震工事竣工。
28. 2　第１回 SGH 報告会開催
28. 3　「上田高校の教育が目指すもの」策定
28. 5　台湾国立苗栗高級中学と姉妹校提携締結調印式を実施
28. 9　２学年首都圏フィールドワーク開始。
28. 11　２学年台湾研修旅行開始。
28. 12　東京外国語大学と高大連携協定締結調印式（学長来校）
29. 3　ボストンスタディツアー開始。
令和２. 4　「上田高校の教育が目指すもの」長野県上田高等学校のグランドデザイン策定
２. 4　～　R6.3 文部科学省「ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業」拠点校
２. 5　濠の浚渫工事竣工
３. 11　普通教室棟トイレ改修工事竣工

（３）歴代学校長

代	氏　名	在任期間	代	氏　名	在任期間
1	宮本右次	明33. 4～大５. 1	19	松本文男	昭59. 4～昭61. 3
2	小松武平	大５. 1～大８. 5	20	金子萬次郎	昭61. 4～昭63. 3
3	山本義一	大８. 5～大11. 3	21	山城　昭	昭63. 4～平２. 3
4	妹尾盛親	大11. 3～大13. 3	22	依田恒雄	平２. 4～平４. 3
5	佐々木兵四郎	大13. 3～昭５. 3	23	藤澤愛信	平４. 4～平８. 3
6	春日賢一	昭５. 3～昭８. 4	24	細川　修	平８. 4～平12. 3
7	土屋弼太郎	昭８. 4～昭12. 3	25	猪熊啓司	平12. 4～平14. 3
8	甲田作衛	昭12. 4～昭17. 3	26	小山壽一	平14. 4～平16. 3
9	上田義雄	昭17. 4～昭22. 3	27	日野　勝	平16. 4～平18. 3
10	北島修一郎	昭22. 4～昭24. 4	28	藤本光世	平18. 4～平20. 3
11	中沢睦次郎	昭24. 12～昭32. 3	29	関　哲夫	平20. 4～平23. 3
12	羽生　功	昭32. 4～昭38. 3	30	小林一雄	平23. 4～平25. 3
13	清水次郎	昭38. 4～昭42. 3	31	若林昌二	平25. 4～平27. 3
14	小林俊直	昭42. 4～昭46. 3	32	内堀繁利	平27. 4～平30. 3
15	岩下美千穂	昭46. 4～昭48. 3	33	廣田昌彦	平30. 4～令３. 3
16	柳沢恒夫	昭48. 4～昭52. 3	34	北澤　潔	令３. 4～令５. 3
17	新津真澄	昭52. 4～昭57. 3	35	宮下美和	令５. 4～
18	斎藤嘉郎	昭57. 4～昭59. 3			

（昭和24. 5～24. 12　教務主任　曾根原周平　学校長事務取扱い）

施設と校舎配置

（1）校地面積

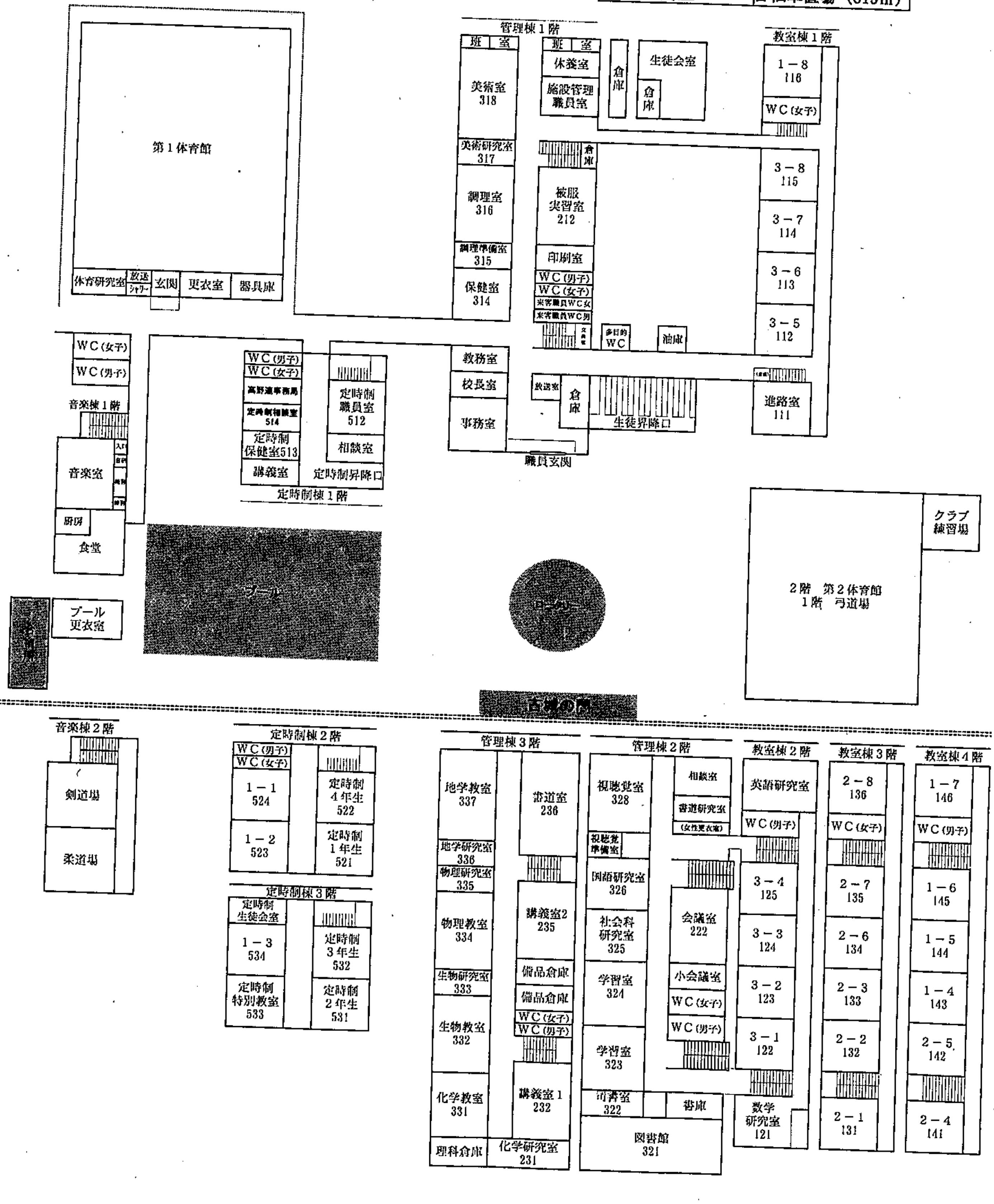
校舎敷地	22,437 ㎡
第1グラウンド	11,941 ㎡
第2グラウンド	9,240 ㎡
合　計	43,618 ㎡

（2）主な建物面積

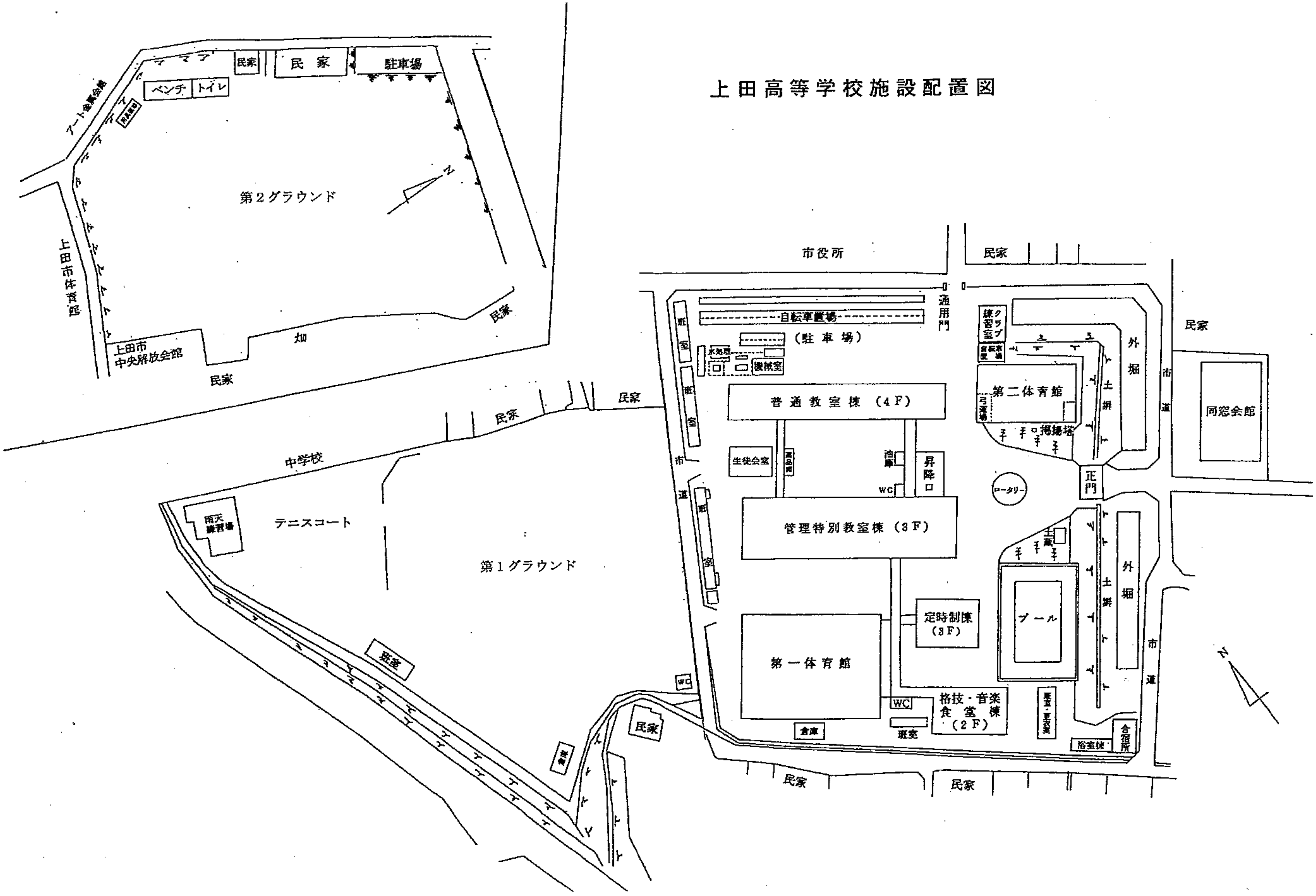
普通教室棟	2,587.28 ㎡
管理・特別教室棟	4,253.54 ㎡
定時制棟	1,154.25 ㎡
格技音楽室棟	777.00 ㎡
第１体育館	1,991.26 ㎡
第２体育館	1,449.36 ㎡
同窓会館	752.99 ㎡
そ の 他	1,391.70 ㎡
合　計	14,357.38 ㎡

（3）主な校内施設

普通教室（28）	体育館（2）
特別教室（13）	弓道場
学習室（2）	クラブ練習室
保健室（2）	雨天練習場（第1グラウンド西）
図書館	合宿所
放送室	班室（45）
定時制生徒会室	生徒会室
格技室 （柔道場・剣道場）	プール（25m×15m）
	同窓会館（正門向かい）
食堂	自転車置場（813㎡）



上田高等学校施設配置図



生　徒

（1）生徒数　（休学を含む）

全・定 合計　1031　名　（男 496 名・ 女 535 名）

全　定　制		全　日　制				定　時　制				
学　年		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計
クラス数		8	8	8	24	1	1	1	1	4
生徒数	男	147	141	172	460	4	14	16	2	36
	女	175	177	144	496	19	9	10	1	39
	計	322	318	316	956	23	23	26	3	75

5月1日現在

（2）　通学状況

①全日制

区分 / 時間(分)	徒歩		自転車		バイク		送迎自動車		列車 小諸方面		列車 長野方面		バス		別所線		合計	(%)
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
０～２０	38	26	84	45			3	15	10	20	16	12		3	2	13	287	30.0
２１～４０	8	18	65	34			9	9	57	54	30	34	17	34	6	30	405	42.4
４１～６０	2	5	5	2			3	6	46	57	12	22	13	21	5	8	207	21.7
６１～								2	22	19	1	4	6	3			57	6.0
計	48	49	154	81			15	32	135	150	59	72	36	61	13	51	956	100.0
(%)	5.0	5.1	16.1	8.5			1.6	3.3	14.1	15.7	6.2	7.5	3.8	6.4	1.4	5.3	100.0	

②定時制　（休学を除く）

区分 / 時間(分)	徒歩		自転車		バイク		送迎自動車		列車 小諸方面		列車 長野方面		バス		別所線		合計	(%)
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
０～２０	9	6	7	4	1			5	1			1		1			35	49.3
２１～４０	4	7	7	5				1		3			2	3		1	33	46.5
４１～６０		1		1													2	2.8
６１～			1														1	1.4
計	13	14	15	10	1			6	1	3		1	2	4		1	71	100.0
(%)	13.0	14.0	15.0	10.0	1.0			6.0	1.0	3.0		1.0	2.0	4.0		1.0		

（3）　自宅外通学者

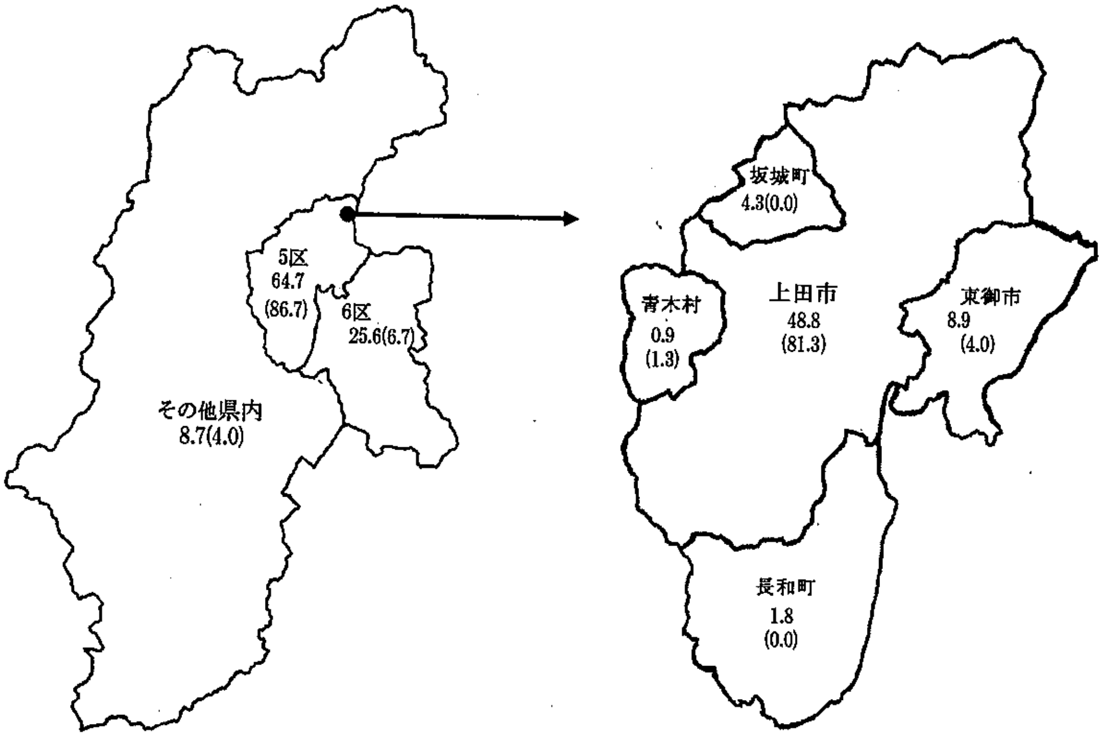
全　定　制	全　日　制				定　時　制				
学　年	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計
下宿・借間	2			2					0
寮									0
その他			2	2					0
計	2		2	4	0	0	0	0	0

（4）　出身中学校別生徒数

郡市	中学	1年	2年	3年	全日制計	定時制
上田市	一中	15	17	21	53	13
	二中	20	13	19	52	3
	三中	19	18	11	48	10
	四中	24	18	31	73	16
	五中	13	19	16	48	3
	六中	11	19	21	51	4
	塩田	24	22	15	61	8
	丸子北	10	5	7	22	1
	丸子	10	8	9	27	2
	真田	8	13	8	29	1
	菅平	1	1	1	3	
東御市	東部	26	26	15	67	3
	北御牧	5	9	4	18	
小県郡	依田窪南部	6	7	4	17	
	青木	1	4	4	9	1
小諸市	小諸東	18	14	13	45	
	芦原	11	3	11	25	1
佐久市	臼田			2	2	
	佐久長聖	2	1		3	
	野沢	3	1		4	
	中込		3	2	5	
	浅間	19	17	11	47	
	佐久東	2	1	4	7	
	浅科	1	1	3	5	
	望月	3	1	5	9	

郡市	中学	1年	2年	3年	全日制計	定時制
北佐久郡	立科	3	6	5	14	1
	軽井沢	10	11	9	30	2
	御代田	12	15	17	44	1
	風越学園	2			2	
南佐久郡	小海	1	1		2	
	佐久穂		1		1	
埴科郡	坂城	11	17	13	41	
長野市	篠ノ井東	1	2	5	8	
	篠ノ井西	4		1	5	
	松代			1	1	
	川中島			1	1	
	更北		1	1	2	
	広徳	2	2	1	5	
	裾花	2			2	
	長野北部				0	
	長野東部				0	
	長野清泉		1		1	
	信大附属		2	1	3	
	長野盲	1			1	
千曲市	戸倉上山田	10	11	13	34	1
	埴生	4	2	1	7	
	更埴西	1		3	4	2
	屋代	2	3	2	7	
須坂市	墨坂	1			1	
松本市	丸ノ内	1			1	
県内		320	316	311	947	73
県外		2	2	5	9	2
合計		322	318	316	956	75

（5）　在住市町村別生徒数百分率



（ ）内　定時制生徒

（6）生徒年齢（定時制）

年齢＼区分	1年 男	1年 女	2年 男	2年 女	3年 男	3年 女	4年 男	4年 女	合計 男	合計 女	合計 計
15歳	1	17							1	17	18
16歳	1	1	9	5					10	6	16
17歳		1	4	4	12	4			16	9	25
18歳					3	5	2	1	5	6	11
19歳					1	1			1	1	2
20歳											
21歳											
22歳以上	2		1						3		3
計	4	19	14	9	16	10	2	1	36	39	75

（7）生徒の職業（定時制）

職業＼学年		1年	2年	3年	4年	計
自家業手伝い	農業					
	商業					
	その他	1	1			2
他出勤務	工員		1	1	1	3
	店員	7	10	8	1	26
	事務員					
	雑務	1				1
	その他			2	1	3
無職		13	10	13		36
合計		22	22	24	3	71

（アルバイトを含む）

（8）奨学生

（4月９日現在）

項目＼学年	全日制 1	全日制 2	全日制 3	全日制 計	定時制 1	定時制 2	定時制 3	定時制 4	定時制 計
長野県奨学生			1	1					
同窓会奨学生		5	6	11					
地域改善対策進学奨励金									
市町村育英会									
交通遺児育英会									
高等学校定時制課程修学奨励金									
そ　の　他							1		1
計	0	5	7	12	0	0	1	0	1

（9）学費

ア経常費

区分	全日制（円）	定時制（円）
授業料※1	118,800	32,400
ＰＴＡ会費※3	4,800	2,400
全国大会後援会費	2,700	600
教育振興費	2,700	0
生徒会費	8,000	5,000
芸術鑑賞費	1,000	
給食費		30,000
合計※2	138,000	70,400

イその他の経費（入学時納入）

区分	全日制（円）	定時制（円）
入　学　料	5,650	1,160
生徒会入会金	300	300
生徒手帳代	240	0
写　真　副教材費	67,715	9,895
日本スポーツ振興センター災害共済掛金	1,745	805
同窓会入会金※3	10,000	10,000
合　計	85,650	22,160

※1保護者の市町村民税所得割額が一定額未満の場合、申請により納入は不要となります。
※2他に学年費（教材費等。学年によって金額は異なります。）の納入が必要です。
※3ＰＴＡ、同窓会への入会は任意です。

教 育 計 画

（様式１）

令和6年度 教 育 課 程 表

（令和　4　年度入学生適用）

	教科	科目	標準単位数	必履修	1年 必修	1年 選択	2年 共通 必修	2年 共通 選択	2年 文	2年 理	3年 共通 必修	3年 共通 選択	3年 文Ⅰ	3年 文Ⅱ	3年 理Ⅰ	3年 理Ⅱ	合計	備考
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	○	2												2	
		言語文化	2	○	3												3	
		論理国語	4				2				2						4	
		古典探究	4						3	2			4 ■	4 ▲	2	4	4・6・7	
		※現代文探究	2										2-	2-			0・2	
	地理歴史	地理総合	2	○	2												2	
		地理探究	3						3-	3-							0・3	
		歴史総合	2	○						3								注3
		日本史探究	3						3- 6	3-							0・3	
		世界史探究	3						3-								0・3	
		※地理発展											4-	4-	4-	4-	0・4	
		※日本史発展											4-	4-	4-	4-	0・4	
		※世界史発展											4-	4-			0・4	
	公民	公共	2	○									-8	-8	-4	-4		注3
		倫理	2										4- 2-	4- 2-	4-	4-	0・2・4	
		政治・経済	2										4- 2-	4- 2-	4-	4-	0・2・4	
	数学	数学Ⅰ	3	○	3												3	
		数学Ⅱ	4		1		3										4	
		数学Ⅲ	3							1					3		0・1・4	原則2・3年継続履修
		数学A	2		2												2	
		数学B	2						2	1					1		1・2	
		数学C	2				1								1		1・2	
		※数学探究											4		3	4	0・3・4	
		※数学研究α											2-			2	0・2	
		※数学研究β											2-				0・2	
	理科	物理基礎	2	△	2												2	
		物理	4							3-					4-	4-	0・3・7	原則2・3年継続履修
		化学基礎	2	△						2							0・2	
		化学	4							2					5	5	0・2・7	原則2・3年継続履修
		生物基礎	2	△	2					-3					-4	-4	2	
		生物	4							3-					4-	4-	0・3・7	原則2・3年継続履修
		地学基礎	2	△					2								0・2	
		地学	4															
		※物理探究											3-	3-			0・3	
		※生物探究											3-	3- 2-			0・2・3	
		※化学探究											2-	2-			0・2	
		※地学探究											2-	2-			0・2	
	保健体育	体育	7〜8	○	2		3				2						7	
		保健	2	○	1		1										2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2-												0・2	
		音楽Ⅱ	2						2-								0・2	
		※実用音楽								1-							0・1	
		※応用音楽											3-	3-			0・3	
		美術Ⅰ	2	△	2-−2												0・2	
		美術Ⅱ	2						2-−2								0・2	
		※実用美術								1-−1							0・1	
		※応用美術											3-	3-			0・3	
		工芸Ⅰ	2	△									-3	-3				
		工芸Ⅱ	2															
		工芸Ⅲ	2															
		書道Ⅰ	2	△	2-												0・2	
		書道Ⅱ	2						2-								0・2	
		※実用書道								1-							0・1	
		※応用書道											3-	3-			0・3	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	○	3												3	
		英語コミュニケーションⅡ	4				4										4	
		英語コミュニケーションⅢ	4								4						4	
		論理・表現Ⅰ	2		2												2	
		論理・表現Ⅱ	2				2										2	
		論理・表現Ⅲ	2								2						2	
		※英語会話											2-	2-			0・2	ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾃｨﾌﾞｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ
		※英語探究											2-	2-			0・2	
	家庭	家庭基礎	2	△	2												2	
		家庭総合	4	△														
	情報	情報Ⅰ	2	○														注4
		情報Ⅱ	2															
	*グローバルスタディーズ	※ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾁｽﾞﾝｼｯﾌﾟ			3												3	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾁｽﾞﾝｼｯﾌﾟ
		※GSⅠ			1												1	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｽﾀﾃﾞｨⅠ
		※GSⅡ					2										2	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｽﾀﾃﾞｨⅡ
		※GSⅢ										1					0・1	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｽﾀﾃﾞｨⅢ
		*高大連携				1		1				1					0・1・2・3	
総合的な探究の時間			3〜6	○	1		2				0						3	
各教科・科目の単位数計					33		33				33						99	
ホームルーム活動			3		1		1				1						3	

注1　*印は学校設定教科、※印は学校設定科目
注2「総合的な学習の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載
注3　教育課程の特例として、1年次「歴史総合」2単位「公共」2単位を「GSⅠ」1単位と「ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾁｽﾞﾝｼｯﾌﾟ」3単位と代替する。
注4　教育課程の特例として、2年次「情報Ⅰ」2単位を「GSⅡ」2単位と代替する。

■3年次「文Ⅰ」において、■の2単位科目より2科目選択する。
▲3年次「文Ⅱ」において、▲の2単位科目より4科目選択する。

式1）

令和6年度 教育課程表

（令和 5 年度入学生適用）

教科	科目	標準単位数	必履修	1年 必修	1年 選択	2年 共通 必修	2年 共通 選択	2年 文	2年 理	3年 共通 必修	3年 共通 選択	3年 文Ⅰ	3年 文Ⅱ	3年 理Ⅰ	3年 理Ⅱ	合計	備考
																2	
国語	現代の国語	2	○	2												3	
	言語文化	2	○	3												4	
	論理国語	4				2				2						4·5·6	
	古典探究	4						3	2			3 ■	3 ▲	2	3	0·2	
	※現代文探究	2										2-	2-			2	
地理歴史	地理総合	2	○	2												0·3	
	地理探究	3						3-	3-								注3
	歴史総合	2	○						-3							0·3	
	日本史探究	3						3- 6	3-							0·3	
	世界史探究	3						3-								0·4	
	※地理発展											4-	4-	4-	4-	0·4	
	※日本史発展											4-	4-	4-	4-	0·4	
	※世界史発展											4-	4-	-4	-4		注3
公民	公共	2	○									-8	-8			0·2·4	
	倫理	2										4- 2-	4- 2-	4-	4-	0·2·4	
	政治・経済	2										4- 2-	4- 2-	4-	4-	3	
数学	数学Ⅰ	3	○	3												4	
	数学Ⅱ	4		1		3										0·1·4	
	数学Ⅲ	3							1					3		2	
	数学A	2		2												1·2	
	数学B	2						2	1					1		1·2	
	数学C	2				1								1		0·2·4	
	※数学探究											4		2	4	0·2	
	※数学研究α											2-			2	0·2	
	※数学研究β											2-				2	
理科	物理基礎	2	△	2												0·2·6	原則2·3年継続履修
	物理	4							2-					4-	4-	2	
	化学基礎	2	△						2							0·2·6	原則2·3年継続履修
	化学	4							2					4	4	2	
	生物基礎	2	△	2					-2					-4	-4	0·2·6	原則2·3年継続履修
	生物	4							2-					4-	4-	0·2	
	地学基礎	2	△					2									
	地学	4														0·2	
	※物理探究											2-	2-			0·2	
	※生物探究											2-	2- 2-			0·2	
	※化学探究											2-	2-			0·2	
	※地学探究											2-	2-			7	
保健体育	体育	7〜8	○	2		3				2						2	
	保健	2	○	1		1										0·2	
芸術	音楽Ⅰ	2	△	2-												0·1	
	音楽Ⅱ	2						1-	1-							0·2	
	※実用音楽												2-			0·2	
	※応用音楽											2-	2-			0·2	
	美術Ⅰ	2	△	2	-2											0·1	
	美術Ⅱ	2						1 ─ 1	1 ─ 1							0·2	
	※実用美術												2-			0·2	
	※応用美術											2-	2-				
	工芸Ⅰ	2	△										-2				
	工芸Ⅱ	2															
	工芸Ⅲ	2														0·2	
	書道Ⅰ	2	△	2-												0·1	
	書道Ⅱ	2						1-	1-							0·2	
	※実用書道												2-			0·2	
	※応用書道											2-	2-			3	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	○	3												4	
	英語コミュニケーションⅡ	4				4										4	
	英語コミュニケーションⅢ	4								4						2	
	論理・表現Ⅰ	2		2												2	
	論理・表現Ⅱ	2				2										2	
	論理・表現Ⅲ	2								2						0·2	
	※英語会話											2-	2-			0·2	
	※英語探究											2-	2-			2	
家庭	家庭基礎	2	△	2													
	家庭総合	4	△													2	
情報	情報Ⅰ	2	○			2											
	情報Ⅱ	2														3	
総合的な探究の時間	※グローバルシチズンシップ			3												1	グローバルスタディⅠ
	※GSⅠ			1												2	グローバルスタディⅡ
	※GSⅡ					2										0·1	グローバルスタディⅢ
*グローバルスタディーズ	※GSⅢ										1					0·1·2·3	
	*高大連携				1		1				1					97	
各教科・科目の単位数計				33		34				31						3	
ホームルーム活動		3		1		1				1							

注1 ＊印は学校設定教科、※印は学校設定科目
注2「総合的な学習の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載
注3 教育課程の特例として、1年次「歴史総合」2単位「公共」2単位を「GSⅠ」1単位と「グローバルシチズンシップ」3単位と代替する。
■3年次「文Ⅰ」において、■の2単位科目より3科目選択する。
▲3年次「文Ⅱ」において、▲の2単位科目より4科目選択する。

（様式1）

令和6年度 教育課程表

（令和 6 年度入学生適用）

	教科	科目	標準単位数	必履修	1年 必修	1年 選択	2年 共通 必修	2年 共通 選択	2年 文	2年 理	3年 共通 必修	3年 共通 選択	3年 文I	3年 文II	3年 理I	3年 理II	合計	備考
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	○	2												2	
		言語文化	2	○	3												3	
		論理国語	4				2				2						4	
		古典探究	4				2						3	3	2	2	4・5	
		※国語研究											①	①	①	①	0・1	
		※現代文探究											②	②			0・2	
	地理歴史	地理総合	2	○	2												2	
		地理探究	3						2┐	1−					3┐	3┐	2・4	
		歴史総合	2	○	2												2	
		日本史探究	3						2┼4								0・2	
		世界史探究	3						2┘								0・2	
		※地理発展											4−	4−	①	①	0・1・4	
		※日本史発展											4−	4−			0・4	
		※世界史発展											4−	4−			0・4	
	公民	公共	2	○			2						−8	−8	−3	−3	2	
		倫理	2										4− ②	4− ②			0・2・4	
		政治・経済	2										4− ②	4− ②	① 3┘	① 3┘	0・2・3・4	
	数学	数学I	3	○	3												3	
		数学II	4		1		3										4	
		数学III	3							1					3		0・4	
		数学A	2		2												2	
		数学B	2						2	1					1		2	
		数学C	2				1								1		1・2	
		※数学探究											4		2	3	0・2・4	
		※数学研究α											②			2	0・2	
		※数学研究β											① ②	① ②	①	①	0・1・2	
	理科	物理基礎	2	△	2												2	
		物理	4							2−┐					4┐	4┐	0・2・6	原則2・3年継続履修
		化学基礎	2	△						2							0・2	
		化学	4							2					4	4	0・2・6	原則2・3年継続履修
		生物基礎	2	△	2					−2					−4	−4	2	
		生物	4							2−┘					4┘	4┘	0・2・6	原則2・3年継続履修
		地学基礎	2	△					2								0・2	
		地学	4															
		※物理探究											②	②			0・2	
		※生物探究											②	②			0・2	
		※化学探究											②	②			0・2	
		※地学探究											②	②			0・2	
	保健体育	体育	7〜8	○	3		2				2						7	
		保健	2	○	1		1										2	
	芸術	音楽I	2	△	2┐												0・2	
		音楽II	2						1┐	1−							0・1	
		※実用音楽											②	②			0・2	
		※応用音楽											①	①	①	①	0・2	
		美術I	2	△	2┼2												0・2	
		美術II	2						1┼1	1┼1							0・1	
		※実用美術											②	②			0・2	
		※応用美術											①	①	①	①	0・1	
		工芸I	2	△														
		工芸II	2															
		工芸III	2															
		書道I	2	△	2┘												0・2	
		書道II	2						1┘	1~┘							0・1	
		※実用書道											②	②			0・2	
		※応用書道											①	①	①	①	0・1	
	外国語	英語コミュニケーションI	3	○	3												3	
		英語コミュニケーションII	4				4										4	
		英語コミュニケーションIII	4										4	4	3	3	3・4	
		論理・表現I	2		2												2	
		論理・表現II	2				2										2	
		論理・表現III	2								2						2	
		※英語会話											②	②			0・2	
		※英語探究											① ②	① ②	①	①	0・1・2	
	家庭	家庭基礎	2	△	2												2	
		家庭総合	4	△														
	情報	情報I	2	○			2										2	
		※情報探究											①	①	①	①	0・1	
	総合的な探究の時間	GSI	1		1												1	グローバルスタディI
		GSII	2				2										2	グローバルスタディII
	*グローバルスタディーズ	GSIII										1					0・1	グローバルスタディIII
		*高大連携				1		1				1					0・1・2・3	
各教科・科目の単位数計					33		32				31						96	
ホームルーム活動			3		1		1				1						3	

注1 ＊印は学校設定教科、※印は学校設定科目

注2「総合的な学習の時間」は、GSI・GSII（1単位はまとめどり）の名称で行う。

○3年次「文I」において、②の2単位科目より2科目選択する。

○3年次「文I」において、①の1単位科目より2科目選択する。

○3年次「文II」において、②の2単位科目より4科目選択する。

○3年次「文II」において、①の1単位科目より2科目選択する。

○3年次「理I」において、①の1単位科目より2科目選択する。

○3年次「理II」において、①の1単位科目より3科目選択する。

令和6年度 教 育 課 程 表

(令和　6　年度入学生適用)

	教科	科目	標準単位数	必履修	1年 必修	1年 選択	2年 共通 必修	2年 共通 選択	2年 文	2年 理	3年 共通 必修	3年 共通 選択	3年 文Ⅰ	3年 文Ⅱ	3年 理Ⅰ	3年 理Ⅱ	合計	備考
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	○	2												2	
		言語文化	2	○	3												3	
		論理国語	4				2				2						4	
		古典探究	4						3	2			3	3	2	2	4・5・6	
		※国語研究											①	①	①	①	0・1	
		※現代文探究											②	②			0・2	
	地理歴史	地理総合	2	○	2												2	
		地理探究	3						2┐	1┐					3┐	3┐	0・1・2・4	
		歴史総合	2	○	2												2	
		日本史探究	3						2┤4								0・2	
		世界史探究	3						2┘								0・2	
		※地理発展											4┐	4┐	①	①	0・1・4	
		※日本史発展											4┤	4┤			0・4	
		※世界史発展											4┤	4┤			0・4	
	公民	公共	2	○			2						-8	-8	-3	-3	2	
		倫理	2										4┤ ②	4┤ ②			0・2・4	
		政治・経済	2										4┘ ②	4┘ ②	① 3┘	① 3┘	0・2・3・4	
	数学	数学Ⅰ	3	○	3												3	
		数学Ⅱ	4		1		3										4	
		数学Ⅲ	3							1					2		0・1・3	原則2・3年継続履修
		数学A	2		2												2	
		数学B	2				1						1		1		2	
		数学C	2				1								1		1・2	
		※数学探究											3		3	3	0・3	
		※数学研究α											②	②		2	0・2	
		※数学研究β											① ②	① ②	①	①	0・1・2	
	理科	物理基礎	2	△	2												2	
		物理	4							2┐					4┐	4┐	0・2・6	原則2・3年継続履修
		化学基礎	2	△						2							0・2	
		化学	4							2					4	4	0・2・6	原則2・3年継続履修
		生物基礎	2	△	2					-2					-4	-4	2	
		生物	4							2┘					4┘	4┘	0・2・6	原則2・3年継続履修
		地学基礎	2	△					2								0・2	
		地学	4															
		※物理探究											②	②			0・2	
		※生物探究											②	②			0・2	
		※化学探究											②	②			0・2	
		※地学探究											②	②			0・2	
	保健体育	体育	7~8	○	3		2				2						7	
		保健	2	○	1		1										2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2┐												0・2	
		音楽Ⅱ	2						1┐	1┤							0・1	
		※実用音楽											②	②	①	①	0・1・2	
		※応用音楽											①	①			0・1	
		美術Ⅰ	2	△	2┤2												0・2	
		美術Ⅱ	2						1┼1	1┼1							0・1	
		※実用美術											②	②	①	①	0・1・2	
		※応用美術											①	①			0・1	
		工芸Ⅰ	2	△														
		工芸Ⅱ	2															
		工芸Ⅲ	2															
		書道Ⅰ	2	△	2┘												0・2	
		書道Ⅱ	2						1┘	1┤							0・1	
		※実用書道											②	②	①	①	0・1・2	
		※応用書道											①	①			0・1	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	○	3												3	
		英語コミュニケーションⅡ	4				4										4	
		英語コミュニケーションⅢ	4										4	4	3	3	3・4	
		論理・表現Ⅰ	2		2												2	
		論理・表現Ⅱ	2				2										2	
		論理・表現Ⅲ	2								2						2	
		※英語会話											②	②			0・2	
		※英語探究											① ②	① ②	①	①	0・1・2	
	家庭	家庭基礎	2	△	2												2	
		家庭総合	4	△														
	情報	情報Ⅰ	2	○			2										2	
		※情報探究											①	①	①	①	0・1	
	総合的な探究の時間	GSⅠ	1		1												1	グローバルスタディⅠ
		GSⅡ	2				2										2	グローバルスタディⅡ
	*グローバルスタディーズ	GSⅢ										1					0・1	グローバルスタディⅢ
		*高大連携				1		1				1					0・1・2・3	
各教科・科目の単位数計					33		32				31						96	
ホームルーム活動			3		1		1				1						3	

注1　＊印は学校設定教科、※印は学校設定科目

注2「総合的な探究の時間」は、GSⅠ・GSⅡの名称で行う。

○3年次「文Ⅰ」において、②の2単位科目より2科目選択する。

○3年次「文Ⅰ」において、①の1単位科目より2科目選択する。

○3年次「文Ⅱ」において、②の2単位科目より4科目選択する。

○3年次「文Ⅱ」において、①の1単位科目より2科目選択する。

○3年次「理Ⅰ」において、①の1単位科目より2科目選択する。

○3年次「理Ⅱ」において、①の1単位科目より4科目選択する。

教育課程表

（令和３ 年度入学生適用）

学校番号	29	長野県上田 高等学校			定時制課程			普通 科				
教科	科目	標準単位数	1年		2年		3年		4年		合計	備考
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択		
国語	国語総合	4	3		2						5	
	国語表現	3						2	3		2・3	
	現代文Ａ	2					3				3	
	古典Ａ	2				2					0・2	
地理歴史	世界史Ａ	2			2						2	
	日本史Ａ	2					2				2	
	地理Ａ	2		2							0・2	
公民	現代社会	2	2								2	
	政治・経済	2							3		0・3	
数学	数学Ⅰ	3	3								3	
	数学Ⅱ	4				2		2			0・4	三修生徒は2,3年次選択
	数学Ａ	2			2						2	
	数学Ｂ	2					2				2	
	数学活用	2							3		0・3	
	※探究数学			1							0・1	
理科	科学と人間生活	2	3								3	
	化学基礎	2					3				3	
	生物基礎	2			3						3	
	地学基礎	2							2		0・2	
保健体育	体育	7～8	2		2		3		2		7・9	
	保健	2	1		1						2	
芸術	書道Ⅰ	2			2						2	
	※探究書道						1				1	
外国語	コミュニケーション英語基礎	2	3								3	
	コミュニケーション英語Ⅰ	3			3						3	
	コミュニケーション英語Ⅱ	4					3		2		3・5	
	※英語基礎			2		1					0・3	
家庭	家庭総合	4			2		2				4	
	※探究生活科学								2		0・2	
情報	社会と情報	2	2								2	
	情報の科学	2							2		0・2	
＊校外学習活動	※就業体験			1		1		1		1	0～4	20単位まで認定
	※ボランティア活動			1		1		1		1	0～4	
	※知識及び技能審査			1～20		1～20		1～20		1～20	0～20	
教科単位計（校外学習活動を除く）			19	5	19	5	19	4	19	0	76	三修生徒は71
［総合的な探究の時間］		3～6	1		1		1		1		4	三修生徒は３
ホームルーム		3	1		1		1		1		4	三修生徒は３

各学科に共通する各教科・科目

＊印は学校設定教科、※印は学校設定科目。校外学習活動の選択は増加単位である。

新教育課程表

（令和４・５・６年度入学生適用）

学校番号	29	上田 高等学校　定時制 課程　普通 科										
教科	科目	標準単位数	1年 必修	1年 選択	2年 必修	2年 選択	3年 必修	3年 選択	4年 必修	4年 選択	合計 4修・3修	備考
国語	現代の国語	2	3								3･3	
	言語文化	2			2						2･2	
	文学国語	4					3				3･3	
	国語表現	4							3		3･0	
	※[古典基礎]			2							0･2	
	※[国語実践]					2					0･2	
地理歴史	地理総合	2	2								2･2	
	歴史総合	2					2				2･2	
公民	公共	2			2						2･2	
	政治・経済	2						2	3		3･2	
数学	数学Ⅰ	3	3								3･3	
	数学Ⅱ	4				2		2			0･4	三修生徒は2.3年次選択
	数学A	2			2						2･2	
	数学B	2					2				2･2	
	※[実用数学]								3		3･0	
	※[探究数学]			1							0･1	
理科	科学と人間生活	2	3								3･3	
	化学基礎	2					2				2･2	
	生物基礎	2			3						3･3	
	地学基礎	2							3		3･0	
保健体育	体育	7～8	2		2		3		2		9･7	
	保健	2	1		1						2･2	
芸術	書道Ⅰ	2					2				2･2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3								3･3	
	英語コミュニケーションⅡ	4			3		3				6･6	
	論理・表現Ⅰ	2							2		2･0	
	※[英語基礎]			2		1					0･3	
家庭	家庭総合	4	2		2						4･4	
	※[探究生活科学]								2		2･0	
情報	情報Ⅰ	2			2						2･2	
	情報システムのプログラミング	2					2				2･2	
一般教養	※教養	1							1		1･0	
*校外学習活動	※就業体験			1		1		1		1	0～4	20単位まで認定
	※ボランティア活動			1		1		1		1	0～4	
	※知識及び技能審査			1～20		1～20		1～20		1～20	0～20	
各教科・科目の単位数計			19	5	19	5	19	4	19		76･71	三修生徒は71
[総合的な探究の時間]		3～6	1		1		1		1		4･3	三修生徒は3
ホームルーム活動		3	1		1		1		1		4･3	三修生徒は3

各学科に共通する教科・科目

注1　*印は学校設定教科、※印は学校設定科目
注2「総合的な探究の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載

（2） 使用教科書一覧

① 全日制

教科	科目名	教科書	会社名	学年
国語	現代の国語	高等学校　精選　現代の国語	第一学習社	1年
	言語文化	高等学校　精選　言語文化	第一学習社	1年
	論理国語	高等学校　論理国語	第一学習社	2年
	古典探究	高等学校　古典探究　古文編	第一学習社	2年
	古典探究	高等学校　古典探究　漢文編	第一学習社	2年
地理歴史	地理総合	地理総合　世界に学び地域へつなぐ	二宮書店	1年
	地図	新詳高等地図	帝国書院	1年
	歴史総合	詳述歴史総合	実教出版	1年
	世界史探究	世界史探究	東京書籍	2年
	日本史探究	詳説日本史	山川出版	2年
	地理探究	地理探究	二宮書店	2年
公民	公共	公共	実教出版	1年
	倫理	高等学校　新倫理	清水書院	3年
	政治経済	政治・経済	東京書籍	3年
数学	数学Ⅰ	高等学校　数学Ⅰ	数研出版	1年
	数学A	高等学校　数学A	数研出版	1年
	数学Ⅱ	高等学校　数学Ⅱ	数研出版	1年
	数学B	高等学校　数学B	数研出版	2年
	数学Ⅲ	高等学校　数学Ⅲ	数研出版	2年
	数学C	高等学校　数学C	数研出版	2年
理科	物理基礎	物理基礎	数研出版	1年
	物理	総合物理１　力と運動・熱	数研出版	2年
	物理	総合物理２　波・電気と磁気・原子	数研出版	2年
	化学基礎	高等学校　化学基礎	第一学習社	2年
	化学	高等学校　化学	第一学習社	2年
	生物基礎	生物基礎	数研出版	1年
	生物	生物	数研出版	2年
	地学基礎	地学基礎	実教出版	2年
保健体育	保健体育	現代高等保健体育	大修館	1年
芸術	音楽Ⅰ	MOUSA 1	教育芸術社	1年
	音楽Ⅱ	MOUSA 2	教育芸術社	2年
	美術Ⅰ	高校生の美術１	日本文教出版	1年
	美術Ⅱ	高校生の美術２	日本文教出版	2年
	書道Ⅰ	書道Ⅰ	東京書籍	1年
	書道Ⅱ	書道Ⅱ	東京書籍	2年
外国語	論理・表現Ⅰ	NEW FAVORITE English Logic and Expression Ⅰ	東京書籍	1年
	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	BLUE MARBLE English	数研出版	1年
	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	Heartening English Communication Ⅱ	桐原書店	2年
	論理・表現Ⅱ	Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Ace	啓林館	2年
	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅲ	BLUE MARBLE English	数研出版	3年
	論理・表現Ⅲ	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅲ Advanced	数研出版	3年
家庭	家庭基礎	高等学校　家庭基礎　持続可能な未来をつくる	第一学習社	1年
情報	情報Ⅰ	高校情報Ⅰ Python	実教出版	2年

令和6年度使用教科書一覧表

② 定時制

科目	発行者の番号	発行者の略称	教科書の記号・番号	教科書名	使用学年
現代の国語	183	第一	現国 713	高等学校 現代の国語	1年
言語文化	183	第一	言文 713	高等学校 言語文化	2年
文学国語	183	第一	文国 710	高等学校 標準文学国語	3年
国語表現	002	東書	国表 304	国語表現	4年
地理総合	130	二宮	地総 705	わたしたちの地理総合 世界から日本へ	1年
地図	130	二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版	1年
歴史総合	081	山川	歴総 709	わたしたちの歴史 日本から世界へ	3年
政治・経済	007	実教	政経 702	詳述政治・経済	3年特設
政治・経済	081	山川	政経 316	詳説 政治・経済 改訂版	4年
公共	046	帝国	公共 707	高等学校 公共	2年
数学Ⅰ	007	実教	数Ⅰ 708	高校数学Ⅰ	1年
数学A	007	実教	数A 708	高校数学A	2年
数学Ⅱ	007	実教	数Ⅱ 705	高校数学Ⅱ	2年特設
数学B	007	実教	数B 706	高校数学B	3年
数学活用	007	実教	数活 301	数学活用	4年
科学と人間生活	183	第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活	1年
生物基礎	104	数研	生基 709	新編 生物基礎	2年
化学基礎	104	数研	化基 710	新編 化学基礎	3年
地学基礎	183	第一	地基 310	高等学校 改訂 地学基礎	4年
保健体育	50	大修館	保体 701	現代高等保健体育	1年
書道Ⅰ	002	東書	書Ⅰ 701	書道Ⅰ	3年
英語コミュニケーションⅠ	002	東書	CⅠ 701	All Aboard! English Communication Ⅰ	1年
英語コミュニケーションⅡ	002	東書	CⅡ 701	All Aboard! English Communication Ⅱ	2年
家庭総合	183	第一	家総 706	高等学校 家庭総合 持続可能な未来をつくる	1年
情報の科学	116	日文	情科 310	新・情報の科学	4年
情報Ⅰ	002	東書	情Ⅰ 701	新編情報Ⅰ	2年
情報システムのプログラミング	179	電気大	情報 703	情報システムのプログラミング	3年

UEDA
HIGH SCHOOL

2024（令和6）年度

生徒用　〇 生徒休業日　行事日　( ) 振替休日　ⅠⅡⅢ 学年行事　L LHR

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		
1	㊊			検尿②	㊏	県総体	月	松尾祭準備期間 3456	㊍		㊐		1
2	㊋			↓松尾祭係会①	㊐	↓	火	3456	㊎		月		2
3	水	始業式ⅡⅢ 大掃除 総試①ⅡⅢ	㊎	憲法記念日	月		水	1234	㊏		火	一斉考査②ⅠⅡ	3
4	木	総試①Ⅲ LHRⅡ 入学式準備	㊏	みどりの日	火		木	↓1234	㊐		水		4
5	金	入学式	㊐	こどもの日	水	土123 芸術鑑賞	金	松尾祭合唱コンクール 大掃除 開会式	㊊		木	L	5
6	㊏		㊊	振替休日	木	壮行会①(短) L	土	一般公開	㊋		金	↓Ⅲのみ土123金456	6
7	㊐		火		金		日	↓↓英検二次	㊌		㊏		7
8	月	対面式 LHRⅡⅢ456 心電図Ⅰ LHRⅠ	水		㊏		月	片付け	㊍		㊐		8
9	火	総試①Ⅰ LHRⅠ 応援練習	木	木123土123 交通安全講話(L) L	㊐		(火)	7/6振休	㊎	特編終了Ⅲ	月		9
10	水	スタサポⅠ↓ LHRⅠ	(金)	東信総体 計画休業	月		水	土123水456	㊏	全統マ②全	火		10
11	木	授業開始Ⅰ 耳鼻科 L	㊏		火	一斉考査①Ⅲ	木	L	㊐	山の日↓	水		11
12	金	歯科Ⅲ 応援練習	㊐	↓	水	一斉考査①ⅠⅡ	金		㊊	振替休日	木	探究の日ⅠⅡ	12
13	㊏		月		木		㊏	進研ⅠⅡ全	㊋		金		13
14	㊐		火		金	↓↓	㊐		㊌	(学校閉庁日) 7/7振休	土	公開授業	14
15		眼科	水	3456 進路学習研究会	㊏	北信越総体	㊊	海の日	㊍	↓7/27振休	㊐		15
16		検尿①	木	L	㊐		火		㊎		㊊	敬老の日	16
17		↓1234(短) 一斉検診 X線Ⅰ 歯科Ⅱ 内科Ⅲ	金		月		水		㊏		火	松尾祭運動の部	17
18		L	土	公開授業 PTA総会	火	全校作業(短) 壮行会②	木	L	㊐		水	↓	18
19		一斉委員会	㊐	全統記①Ⅲ希 駿Ⅱ希	水		金	面談期間 123	㊊		木	L	19
20	土	公開授業 アカプレ①	月		木	土123木456 L	㊏	進研Ⅲ全	火	登校開始 一斉考査②Ⅲ	金	月曜授業	20
21			火	人権教育Ⅲ Ⅲのみ12345	金	松尾祭係会②	㊐		水	ⅠⅡ土123水356	㊏		21
22		内科Ⅱ	水	1256 松尾ゼミ	㊏	北陸新幹線サミット	月	面談期間 123	木	L	㊐	秋分の日	22
23		土123火456 歯科Ⅰ	木	土123木456 L	㊐		火	小論文セミナーⅢ 123	金	↓	㊊	振替休日	23
24			金		月		水	土123	㊏				24
25		生徒総会(5短) 内科Ⅰ L	㊏		火		木	↓123	㊐				25
26		クラブ入班式	㊐	英検一次	水		金	大掃除 3456	月			木123土123 L	26
27		全統マ①Ⅲ全	月		木	土123木456 L	㊏	体験入学	火				27
28		↓	火		金		㊐	大学別OPⅢ希	水				28
29		昭和の日	水		㊏		㊊	↓特編開始Ⅲ	木	L		英検一次	29
30		火123土123	木	金曜授業 L	㊐		㊋		金				30
31	／		(金)	県総体 5/18振休	／		㊌		㊏	全統記②Ⅲ全	／		31
		学習習慣定着週間15～30 図書館オリエンテーションⅠ 22・23・24・30		学習習慣定着週間1～2 イエローマーク運動		教育実習3(10)～21 イエローマーク運動 班室一斉清掃						教室ワックスがけ13 廊下ワックスがけ27 学習習慣定着週間24～30	
1年		18		20		20		20		9		20	
2年		19		20		20		20		9		20	
3年		19		20		20		20		9		20	

年間行事予定表 〈全日制〉

長野県上田高等学校

土 土曜公開授業　■ 学習習慣定着期間

日	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	1256 終始業式 立会演説会	金 一斉委員会	㊐	㊌ 元日	土 公開授業GS報告会	㊏ 卒業式
2		㊏ 駿ベネ記Ⅲ全 進研ⅠⅡ全	月 特編開始Ⅲ	㊍	㊐ 駿ⅠⅡ希	㊐ 英検二次
3	人権教育ⅠⅡ(L) L	㊐ 文化の日	火	㊎	月	(月) 3/1振休
4	金123土123	㊊ 振替休日	水 土123水456	㊏	火	火 特編ⅠⅡ ↓
5	全統マ③Ⅲ全 駿ⅠⅡ希 ↓	火	木 L	㊐	水	水
6		水 一斉考査③ⅠⅡ ↓	金	㊊	木 土123木456 登校日Ⅲ L	木
7		木 Ⅲのみ木123土123 L	㊏	㊋	金	金
8		金	㊐	水 登校開始	㊏ ベ共テⅡ全 ↓	㊏
9		㊏	月 土123月456	木 総試②ⅠⅡ L ↓	㊐	㊐
10	土123木456 L	㊐ 英検二次	火	金	(月) 定時制前期選抜 2/1振休	月 特編Ⅰ·Ⅱ
11	STガイダンス，	月	水	㊏	㊋ 建国記念の日	㊋ 後期選抜
12	㊏ 全統記③Ⅲ全	火 全校作業(短)	木 L	㊐	水 土123水456	㊌
13	㊐	水 水123土123	金	㊊ 成人の日	木 登校日Ⅲ L	㊍
14	㊊ スポーツの日	木 L	㊏	火	金	㊎
15	火	金	㊐	水 水123土123	㊏	㊏
16	水	㊏	月 面談期間 123 ↓	木 L	㊐	㊐
17	木 L	㊐	火 123	金 特編終了Ⅲ	月	㊊
18	金	月	水 123	㊏ 共通テストⅢ 進研Ⅰ全 ↓	火 一斉考査④ⅠⅡ ↓	㊋
19	土 公開授業 PTA アカプレ②	火	木 123	㊐ 英検一次	水	㊌
20	㊐	水 土123水456	金 124	月 自己採点Ⅲ	木 登校日Ⅲ	㊍ 春分の日
21	月	木 L	㊏	火 小論文セミナーⅢ 後期特編開始Ⅲ	金 後期特編終了Ⅲ	金 入学予定者発表 特編ⅠⅡ
22	火 火123土123	金	㊐	水	㊏	㊏
23	水	㊏ 勤労感謝の日 全統プレⅢ全 ↓	月	木 木123土123 L	㊐ 天皇誕生日	㊐
24	木 L	㊐	火 土123火456	金 共通テストチャレンジ	㊊ 振替休日	月 大掃除・終業式・離任式
25	金	月 研修旅行Ⅱ ↓	水 授業終了(短) 大掃除	㊏	火 特編Ⅰ·Ⅱ ↓	㊋
26	㊏ 大学別OPⅢ希 ↓	火 一斉考査③Ⅲ 学習合宿Ⅰ ↓	㊍ 校内模試Ⅲ ↓	㊐	水	㊌ 新入生オリエンテーション
27	㊐	水	㊎	月	木 登校日Ⅲ	㊍
28	月	木 L	㊏	火	金 大掃除	㊎
29	火 土123火456	金	㊐	水	／	㊏
30	水	㊏	㊊	木 登校日Ⅲ L	／	㊐
31	木 L	／	㊋	金	／	㊊
	高文連東信支部芸術文化交流会3～6 学習習慣定着週間1～11 県総文祭総合フェス19 難関大受験講座(仮)	医学科受験対策講座	班室一斉清掃	図書貸出終了Ⅲ17 イエローマーク運動	班室一斉清掃	難関大進学講座 蔵書点検 文書裁断
210	23	20	18	17	18	7
211	23	20	18	17	18	7
187	23	20	18	13	4	1

令和6年(2024年)度 年 間

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	㊊		水		㊏		月	松尾祭準備(⓪①②)	㊍		㊐	
2	㊋		㊍	振替休日(5/11)	㊐		火	松尾祭準備(⓪①②)	㊎		月	第2回一斉考査
3	㊌		㊎	憲法記念日	月	事業所説明会(上田)	水	松尾祭準備(⓪①②)	㊏		火	第2回一斉考査
4	㊍		㊏	みどりの日	火	事業所説明会(上田)	(木)	松尾祭準備	㊐		水	
5	〈金〉	入学式	㊐	こどもの日	水	臨時生徒総会 (⓪③④)	(金)	松尾祭準備	㊊		木	
6	㊏		㊊	振替休日	木		(土)	松尾祭	㊋		金	校内生活体験 発表大会
7	㊐		火		金	県体育大会壮行会	(日)	松尾祭	㊌		㊏	
8	月	始業式・対面式	水	前期生徒総会 (⓪①②)	㊏	県体育大会(長野市)	(月)	片付け 後夜祭	㊍		㊐	
9	火	短縮授業(①②) 生徒面談(～4/17) 尿検査	木		㊐		㊋	振替休日(7/6)	㊎		月	
10	水	校歌練習(⓪①③④) 三修授業開始	金	生活アンケート1	月	企業説明会(佐久・小諸)	水	松尾祭反省会 (⓪①②④)	㊏		火	
11	木	耳鼻科検診	㊏	定時制PTA総会	火	企業説明会(佐久・小諸)	木		㊐	山の日	水	
12	金	クラブ発足会(⓪①②③) 歯科検診	㊐		水		金		㊊	振替休日	木	
13	㊏		月	東信大会前(～5/17) (⓪②③④)	木	球技大会	㊏		㊋		金	東信生活体験 発表大会(東御市)
14	㊐		火	(⓪②③④)	金		㊐		㊌		㊏	
15	月	眼科検診 心電図	水	(⓪②③④)	㊏		㊊	海の日	㊍		㊐	
16	火	内科検診	木	交通安全学習1 (⓪②③④)	㊐		火	保護者懇談(～7/22) (⓪③④)	㊎	振替休日(7/7)	㊊	敬老の日
17	水	胸部レントゲン	金	東信体育大会壮行会 (⓪①②④)	月		水	(⓪③④)	㊏		火	
18	木	身体測定(⓪①④)	㊏	東信体育大会 (東御市)	火		木	(⓪③④)	㊐		水	
19	金	新入生歓迎会	㊐		水		金	(⓪③④)	㊊		木	
20	㊏		月		木		㊏		㊋		金	
21	㊐		火		金	進路ガイダンス1	㊐		㊌		㊏	
22	月		水		㊏		月	(⓪③④)	木	授業開始(①②③)	㊐	秋分の日
23	火	尿検査	木		㊐		火	全校集会(⓪④)	金	生活アンケート2	㊊	振替休日
24	水		金		月		㊌	夏季休業(～8/21) 補習(～7/29)	㊏		火	
25	木		㊏		火	学校説明会1	㊍		㊐		水	
26	金		㊐		水	保健学習1(⓪②)	㊎		月		木	
27	㊏		月		木		㊏		火		金	
28	㊐		火	第1回一斉考査	金	アセス1	㊐		水		㊏	
29	㊊	昭和の日	水	第1回一斉考査	㊏		㊊		木	第2回一斉考査	㊐	
30	火		木	第1回一斉考査	㊐		㊋		金	第2回一斉考査	月	全校集会(⓪①②) ワックスがけ
31			金				㊌		㊏			
登校日数 1学年	17		20		20		17		7		19	
2学年	16		20		20		17		7		19	
3学年	16		20		20		17		7		19	
4学年	16		20		20		17		7		19	
行事			SST1									

○:休日　( ):授業なし　〈 〉:一部学年登校

行事予定表【定時制】

長野県上田高等学校

日	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	火		金	防災訓練(⓪②③④)	㊐		㊌	元日	㊏		〈土〉	卒業式
2	水		㊏		月		㊍		㊐		㊐	
3	木		㊐	文化の日	火		㊎		月		月	特別指導期間
4	金		㊊	振替休日	水	役員選挙(⓪①③)	㊏		火		火	特別指導期間
5	㊏	県生活体験発表大会（赤穂）	火		木		㊐		水		水	特別指導期間
6	㊐		水	球技大会	金		㊊		木		木	特別指導期間
7	月		木		㊏		㊋	↓	金		㊎	
8	火	生徒会行事	金		㊐		水	授業開始(①③)	㊏		㊏	
9	水		㊏		月	保護者懇談会(~12/13)(⓪①④)	木		㊐		㊐	
10	木		㊐		火	(⓪①④)	金		㊊	前期選抜 寒中休業	㊊	
11	金	人権学習(⓪①)	月		水	(⓪②④)	㊏		㊋	建国記念の日	㊋	後期選抜
12	㊏		火		木	(⓪①②)	㊐		㊌		㊌	後期面接
13	㊐		水	第3回一斉考査	金	(⓪①②)	㊊	成人の日	㊍	↓	㊍	
14	㊊	スポーツの日	木	第3回一斉考査	㊏		火		金		㊎	
15	火		金	第3回一斉考査	㊐		水		㊏		㊏	
16	水		㊏		月		木	学校説明会3	㊐		㊐	
17	木		㊐		火	後期生徒総会(⓪①②③)	金		月		㊊	
18	金		月		水		㊏		火	第4回一斉考査(1~3年)	㊋	
19	㊏		火		木		㊐		水	第4回一斉考査(1~3年) 前期発表	㊌	
20	㊐		水		金		月		木	第4回一斉考査(1~3年)	㊍	春分の日
21	月		木		㊏		火		金	第4回一斉考査(1~3年)	金	終業式 後期発表
22	火		金	アセス2	㊐		水		㊏		㊏	
23	水		㊏	勤労感謝の日	月		木		㊐	天皇誕生日	㊐	
24	木	修学旅行(3年) 進路ガイダンス2(1・2年)	㊐		火	全校集会(⓪③④)	金		㊊	振替休日	㊊	
25	金	修学旅行(3年)	月		㊌	年末年始休業(~1/7)	㊏		火	特編授業	㊋	
26	㊏		火	保健学習2(⓪②③)	㊍		㊐		水	特編授業	㊌	
27	㊐		水		㊎		月	第4回一斉考査(4年)	木	進路ガイダンス3	㊍	オリエンテーション
28	月		木		㊏		火	第4回一斉考査(4年)	金	予餞会・大掃除	㊎	
29	火	交通安全学習2(⓪①③④)	金		㊐		水	第4回一斉考査(4年)	／		㊏	
30	水	学校説明会2	㊏		㊊		木	特編授業(4年)	／		㊐	
31	木		／		㊋		金	特編授業(4年)	／		㊊	
登校日数	22		20		17		17		15		5	
	22		20		17		17		15		5	
	22		20		17		17		15		5	
	22		20		17		17		1		1	
行事	SST2		キャリアチャレンジパスツアー		芸術鑑賞		SST3					

（4）日課表

① 全日制

時限等	月・火・水・金	木	土
予　鈴	8:25	8:25	8:25
SHR	8:30～ 8:40	8:30～ 8:40	8:30～ 8:40
1	8:50～ 9:45	8:50～ 9:45	8:50～ 9:45
2	9:55～10:50	9:55～10:50	9:55～10:50
3	11:00～11:55	11:00～11:55	11:00～11:55
4	12:05～13:00	12:05～13:00	
予　鈴	13:40		
5	13:45～14:40	13:45～14:40	
6	14:50～15:45	14:50～15:45	
LHR		15:55～16:35	
清　掃	15:45～16:05	16:35～16:55	11:55～12:15
下　校	17:00	17:00	12:30

② 定時制

時限等	月～金
0	16:20～17:05
1	17:10～17:55
SHR	17:55～18:00
給　食	18:00～18:25
2	18:25～19:10
3	19:15～20:00
4	20:05～20:50
清　掃	20:50～
下　校	21:30

※（金）はＬＨＲを実施

（5）授業計画

ア　全日制

① ２学期制　〈前期４～９月，後期１０月～３月〉　一斉考査４回

② 授業日数　年間行事予定表参照

③ 授業形態　週５日制　（１時限は５５分授業）

※令和６年度は年５回公開授業にともなう土曜授業を実施。

イ　定時制

① ２学期制　〈前期４～９月，後期１０月～３月〉　一斉考査４回

② 授業日数　年間行事予定表参照

③ 授業形態　週５日制　普通授業２０時限／週　特設授業５時限／週

（6）特別教育活動

ア　全日制

① ＬＨＲ・ＳＨＲ……日課表参照

② 合同ＨＲ（学年集会）

③ クラブ活動……◇生徒の自主的参加
◇毎日放課後，休業日，長期休業に活動

④ ◇総合的な探究の時間　◇芸術鑑賞
◇松尾祭（学芸の部 ／ 運動の部）　◇研修旅行（２年）
以上の時期・期間は行事予定表参照

イ　定時制

① クラブ活動　◇生徒の自主的活動　◇毎日放課後

② 行事　◇球技大会（年２回）　◇生活体験発表
◇芸術鑑賞　◇修学旅行（３年）
◇松尾祭　◇予餞会
◇生徒会行事

進　路　指　導

（1）進路指導方針

① 進路について早期に明確な目標をもたせるよう、入学当初より取り組む。

② 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉え、キャリア形成に必要な能力や態度を育成するとともに、将来、地域社会・日本・世界で社会貢献するための資質を養う。

③ 生徒ならびに保護者と適時懇談することにより、進路に関わる生徒の興味・希望・適性・能力ならびに家庭の意向等を的確に把握し、また各種試験の学習成績の累加記録等を整備して、生徒の学力の実態を参考に、進路決定が適切になされるようにする。

④ 学力充実の根幹をなす正課の授業の徹底を期し、自主的・能動的な幅広い学習によって目標の実現をはかる。

⑤ 旧担任・進路係卒業生担当は卒業生との連絡を密にして、未進学者数を中心に卒業後も綿密な指導の継続に努める。

（2）卒業生進路

（令和6年4月現在）

全日制

	進学	就職	浪人	計
令和6年3月卒	239	0	64	303
令和5年3月卒	261	0	51	312
令和4年3月卒	246	1	65	312
令和3年3月卒	231	1	80	312
令和2年3月卒	238	0	78	316
平成31年3月卒	241	0	76	317

定時制

	進学	就職				未決定	その他	計
		第一次産業	第二次産業	第三次産業	小計			
令和6年3月卒	7	0	3	1	4	1	4	16
令和5年3月卒	9	0	1	3	4	3	2	18
令和4年3月卒	4	0	3	1	4	3	1	12
令和3年3月卒	7	2	1	1	4	3	1	15
令和2年3月卒	7	0	5	6	11	0	1	19
平成31年3月卒	6	0	4	7	11	0	0	17

（3）合格状況及びその推移

①令和6年度現役進路決定状況（全日制）

	卒業生	大学				短大		その他進学	小計	就職者	未進学者
		国立	公立	私立	その他	国公立	私立				
男	142	55	7	40	0	0	0	2	104	0	35
女	161	59	20	53	0	0	1	2	135	0	29
計	303	114	27	93	0	0	1	4	239	0	64

② 年度別・学校種別合格状況の推移（左欄は現役、右欄は過年度卒　未進学者は現役生の数）

学校＼年度		令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和1年度		平成30年度		平成29年度	
卒業生		303		312		312		312		316		317		317	
大学	国立	120	16	133	33	136	27	134	35	107	30	104	50	109	49
	公立	32	6	34	7	44	11	27	5	38	10	33	6	43	3
	私立	442	64	389	129	461	118	347	122	443	178	416	177	314	215
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
短大	国公立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	私立	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	0	2	1
専門海外等		1	0	8	0	8	0	3	0	2	3	7	1	9	1
小計		899	86	564	169	649	156	511	162	592	221	564	234	478	461
就職者		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未進学者		64（21.2%）		51(16.3%)		65(20.8%)		80(25.6%)		78(24.7%)		76(24.0%)		98(30.9%)	

③　合格状況

令和6年4月現在，（）内は総数の内に占める既卒生数

大学名＼年度	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和1年度		平成30年度	
旭川医科大											1	(1)
帯広畜産大	1											
北見工業大												
北海道大	4	(1)	1		7	(1)	1		1	(1)	4	(3)
北海道教育大			2									
弘前大				(1)	1	(1)					2	(2)
岩手大									1			
東北大	5	(2)	8	(2)	7	(1)	12	(1)	6	(1)	4	(2)
秋田大							1	(1)			4	(4)
山形大			3	(1)	4		1		1			
福島大	1		1		1	(1)	2		3			
茨城大	2				3		4	(1)	2		4	(1)
筑波大	2		4		5	(1)	1	(1)	3	(1)	7	
宇都宮大	2		3	(1)	2		2	(1)			1	
群馬大	8		9	(2)	3	(1)	4	(2)	3	(2)	6	(3)
埼玉大	4	(1)	3		2		6	(2)	8	(1)	6	(5)
千葉大	5	(1)	5		2		3		8	(1)	12	(2)
お茶の水女子大					1		1		1			
電気通信大	2				1		1	(1)	1	(1)	1	(1)
東京大	1	(1)					3	(1)	1	(1)	1	
東京医科歯科大	1		1								1	
東京外国語大	2				1		1		2		4	
東京学芸大	5		3	(1)	3		8	(1)	6	(1)	4	
東京芸術大							1				1	
東京工業大	1	(1)	1		1	(1)	1					
東京海洋大					3				2	(1)	1	
東京農工大	3	(1)	3	(2)	1				1	(1)		
一橋大			2	(2)								
横浜国立大	4	(1)	1		2		2		1		3	
新潟大	5	(2)	8	(2)	11	(2)	6	(2)	10	(3)	2	(2)
上越教育大					1		2		3	(1)	1	
富山大	17	(2)	21	(4)	11	(3)	14	(1)	8	(2)	6	(1)
金沢大	12	(1)	16	(5)	12		17	(6)	18		14	(4)
福井大	2		2		3	(2)	1		1		2	(1)
山梨大	2	(1)	2		5		2	(1)			2	(1)
静岡大	6	(1)	5		4	(1)	1		3	(2)	6	(2)
愛知教育大					1				1	(1)		
名古屋大	2		10	(1)	4	(3)	7	(1)	2		4	(1)
名古屋工業大					1		1	(1)				
岐阜大					1							
三重大				(1)			1				1	
滋賀大	1											
京都大	1		3	(1)	2		2	(2)			1	(1)
京都工芸繊維大				(1)								
大阪大	4	(1)	2	(1)	3		3	(1)	1	(1)	2	
大阪教育大					1	(1)						
神戸	1				1	(1)	2	(1)			1	(1)

大学名＼年度	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和1年度		平成30年度	
奈良教育大			1									
奈良女子大			1		1							
和歌山大												
島根大												
岡山大					1							
広島大	1		1		1		1		2			
山口大			1	(1)								
愛媛大												
高知大	2	(1)							1	(1)		
徳島大	1	(1)										
九州大	1										1	(1)
大分大			1	(1)								
琉球大					1	(1)	1				1	(1)
信州大 繊維	6		3(1)		9(1)		9		5(1)		6(2)	
信州大 工	4		4		4		11(2)		4(2)		10(4)	
信州大 教育	9(1)		17		14(3)		13(1)		11		16(1)	
信州大 人文		－26	1	－43	4	－43	4(2)	－53	4	－34	3(1)	－43
信州大 経法	2		4		4		3(1)		3(1)		4(1)	
信州大 理			4	(3)	2	(4)	7(1)	(7)	0	(6)	0	(10)
信州大 医	4		4(2)		4		2(1)		4(1)		3(1)	
信州大 農	1		0		2		2		3(1)		1	
長野県看護大	1		1		4		1		4		4	
高崎経済大	4		8	(1)	6	(1)	1	(1)	12	(3)	12	(3)
東京都立大	4		5	(1)	7	(1)	5		4	(1)	4	(1)
横浜市立大	5	(2)			3		1		2	(1)	2	(1)
その他国公立大	24	(4)	26	(5)	38	(10)	24	(4)	28	(6)	29	(6)
青山学院大	8	(2)	9	(1)	10	(3)	5	(2)	7	(3)	8	(5)
学習院大	3	(1)	3	(1)	10	(1)	1	(1)	4	(1)	4	(3)
慶應義塾大	2	(1)	10	(6)	4	(3)	5	(2)	5	(2)	6	(1)
國學院大	4		1		5		4	(4)	11	(2)	6	
自治医科大	1	(1)										
上智大	2	(1)	11	(8)	3	(3)	1				1	
中央大	22	(1)	27	(14)	18	(3)	17	(1)	36	(14)	25	(6)
津田塾大	3		9	(3)	7	(1)	3	(2)	11		9	(1)
東京女子大	3		4		4		4	(2)	2		13	(1)
東京理科大	6	(1)	16	(8)	18	(7)	21	(8)	10	(5)	27	(17)
日本大	12	(3)	26	(16)	22	(6)	22	(9)	26	(9)	24	(14)
日本女子大	2		3		2				4		5	
法政大	35	(2)	35	(21)	27	(5)	23	(13)	21	(8)	33	(9)
東京都市大					4				9		5	(5)
明治大	25	(3)	22	(8)	32	(8)	21	(9)	23	(13)	19	(9)
立教大	14	(5)	8	(5)	13	(3)	12	(7)	16	(5)	20	(1)
早稲田大	7	(2)	12	(5)	12	(6)	9	(3)	8	(3)	14	(1)
同志社大	3		4	(2)	2	(1)	7	(1)			2	(2)
立命館大	15	(4)	20	(10)	25	(12)	21	(6)	18	(8)	11	(7)
その他私立大	354	(52)	338	(18)	397	(58)	300	(59)	232	(105)	360	(95)
防衛大			1	(1)					3	(3)		
防衛医科大	1	(1)										
専門・各種学校・短大	3		6		8		3		4		11	
合計	701	(103)	732	(167)	803	(152)	684	(173)	813	(221)	798	(234)

生　徒　指　導

年間指導計画

月	目　標	指　導　事　項
4	基本的生活習慣の確立 （きまりの厳守） 交通安全指導 （春の全国交通安全運動）	○指導留意事項の徹底 ○「学校生活の指針」の配布、「生徒心得」の徹底 ○上下履の区別（イエローマーク運動）、無断外出の禁止 ○所持品の記名、拾得物の展示 ○スマホ安全教室の実施（１学年） ○自転車通学登録、駐輪場の割り振り、整備 ○原動機付自転車通学登録 ○交通事故防止の呼びかけ
5	安全教育 校内外の生活規律の確立	○安全教室指導（各HRで実施） ○人権教育（3年） ○校内外の巡視、指導
6	基本的生活習慣の確認 交通安全指導 松尾祭の注意事項の徹底	○４月に同じ ○運転免許取得者の調査、指導 ○松尾祭の注意事項の徹底
7	松尾祭の注意事項の徹底 いじめの未然防止、早期発見 健全な校外生活の実践	○松尾祭の注意事項の徹底、校内外の巡視・警備 ○聞き取り調査の実施（面談週間） ○「夏期休業中の生活指針」の作成、配布 ○交通事故防止の呼びかけ ○女子生徒の指導 ○市内巡視
8	健全な校外生活の実践 交通安全指導	○市内巡視 ○夏期休業の反省 ○自転車・原動機付自転車、安全指導
9	基本的生活習慣の確認 交通安全指導 （秋の全国交通安全運動）	○４月に同じ ○自転車整備及び通学登録確認・駐輪場整備 ○交通事故防止の呼びかけ
10	いじめの未然防止、早期発見 交通機関利用生徒の指導 健全な校外生活の実践	○アンケート調査の実施 ○人権教育（１．２年） ○列車補導 ○市内巡視
11	基本的生活習慣の確認 健全な学校生活の実践	○４月に同じ ○女子生徒の指導
12	いじめの未然防止、早期発見 進路決定者の指導 交通安全指導	○聞き取り調査の実施（面談週間） ○運転免許取得・アルバイトについての確認、指導 ○自転車・原動機付自転車の安全指導・整備 ○交通事故防止の呼びかけ
1	基本的生活習慣の確認 健全な校外生活の実践	○４月に同じ ○市内巡視
2	一年間の反省と次年度への取組	○反省ＬＨＲの実施
3	健全な校外生活の実践	○市内巡視

※ 必要に応じて校内巡視を行う（全職員）

人権平和教育

（1）基本方針と目標

ア　憲法・教育基本法に基づき、生徒１人１人に主権者としての自覚を持たせる教育を通して、個人の尊厳が重んじられ、基本的人権が保障される民主的な社会の実現をめざす。

イ　生徒１人１人の人権感覚を磨き、国際社会の一員として、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくす意欲と実践力を身につけさせる。

ウ　小学校・中学校と相互の連携を深め、一貫した人権同和平和教育をめざす。

エ　同和地区出身の生徒については実情に応じて家庭と十分連絡を取り、差別を乗り越えて、その解消を自ら実践できる人材となることをめざして指導する。

オ　教職員は人権尊重の精神に徹して、差別撤廃を自己の課題と受けとめ、差別をなくす教育活動を一致して推進する。

（2）指導計画

ア　全教育活動において人権尊重を日常的に指導するが、特に授業においては基本的人権の保障についての学習を深める。

イ　人権と平和について集中的に学習するために、以下の①～③の通り、学年ごとに人権同和平和教育の時間を設ける。全学年で、新型コロナウイルス問題から人権意識の深化を図る。２・３学年は部落差別をはじめとするあらゆる差別や平和についての学習を深め、差別をしない、させない、差別に負けない態度だけでなく、差別をなくし、平和を実現するための実践的な力を養う。

①	１学年	学習会	10月　３日(木)	ＬＨＲ 時限
②	２学年	学習会	10月　３日(木)	ＬＨＲ 時限
③	３学年	学習会	５月　21日(火)	６ 時限

（3）職員研修計画

職員研修会を予定。

（教員主体で生徒の学習会指導を実施する中で、人権教育の実践的な指導について考える。）

健康・安全の管理と教育

目標……　１．健康の保持・増進に努める。
　①保健・安全管理の徹底

２．心身の自主的健康管理を推進する。
　②保健指導・安全指導の推進

３．生徒の健康状態等について、情報共有や支援体制を整える。
　③生徒相談支援委員会の活用

１．年間計画

月	保健安全に関する行事	保健管理		保健安全指導	毎月実施すること
		心身の管理	環境の管理		
4	身体測定（身長・体重・視力・聴力） 定期健康診断 〔内科・歯科・眼科・耳鼻科〕 尿検査 心電図検査 胸部エックス線検査 生徒保健委員会 体力測定（体育） 安全点検 人間ドック受診券配布	健康診断の計画と実施 保健調査（生徒） 心臓検診に関わる調査 安全についての理解 救急薬品の準備 エピペンについての理解（生徒・職員） カウンセリング連絡会	手洗い場の清掃と石鹸の配備〔毎月〕 飲料水の水質調査〔毎日〕 校舎内外安全点検	健康診断の受け方の指導 学校感染症にかかわる出席停止について 危機管理体制の確認 緊急連絡法 〔生徒事故対応チェックリスト確認〕 交通安全指導（生活） 学校カウンセラーとのカウンセリング調整	・日本スポーツ振興センター災害共済給付申請 ・不登校生徒対応支援 ・飲料水の水質検査（毎日） ・学校安全衛生委員会 ・スクールカウンセリング調整、実施 ・生徒相談支援委員会
5	生徒健康診断事後指導	身体測定の事後措置・指導（家庭通知・保健統計） 健康診断欠席者の健診 アセス実施（１学年）	事故発生時の連絡方法 学校飲料水調査（学校薬剤師）	各種検診の事後指導 健康相談	
6	生徒健康診断事後指導 安全点検 疾病異常の早期治療 職員保健研修（AED）	心臓検診の事後処理 各種健康診断票作成 水泳参加に関わる健康管理・調査	プール水質検査	疾病異常の早期治療促進指導 眼疾病者の治療確認	
7	松尾祭 職員定期健康診断	救急薬品整備準備	夏期行事実施個所の安全点検	松尾祭の保健安全指導 夏期諸行事参加者安全指導	
8	夏期休業 体験入学	学校保健統計提出	ダニアレルゲン検査 室内環境測定 プール水質調査		学校保健統計提出
9	松尾祭運動の部 カウンセリング連絡会	健康調査 救急薬品整備 事故防止 不登校生等対応研究	校舎内外の安全点検	健康相談	心電図報告書作成 薬物防止教育（保健体育） 救急救命法（保健体育）
10	安全点検	修学旅行・総合学習事前 救急薬品準備 職員検診事後指導	安全点検報告及び処理	修学旅行・学習合宿の事前指導 健康相談 疾病異常の早期治療	

保健安全に関する行事	保健管理 心身の管理	保健管理 環境の管理	保健安全指導	毎月実施すること
修学旅行（2年） 学習合宿（1年） カウンセリング連絡会	アセス実施（１年生） 健康管理に関する心構え インフルエンザ予防対策	ストーブの取付け換気呼びかけ （防災）	健康相談	県養護教諭研究協議会 県保健主事会
冬期感染症対策 年末休業	受験期の健康管理 教職員胃検診事後指導 インフルエンザ予防対策	ストーブの危険防止 教室の換気・保温について対策	冬期感染症対策 生徒薬物乱用防止教育 学校薬剤師と共に実施	東信養護教諭研究協議会
年始休業 冬期感染症対策	インフルエンザ予防対策	室内温度、湿度測定 室内採光、照度検査 教室の空気検査	冬期感染症対策	
冬期感染症対策 年度反省 カウンセリング連絡会	年度反省 年度学校保健まとめ 不登校生等対応研究	校舎内外安全点検	健康相談	
次年度計画 新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	次年度の予定 健康診断打合せ 新入生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝにおける資料作成			

給　　食

生徒の保健及び学習能率増進のため，昭和32年２月より定時制全生徒を対象として学校給食を開始し，逐次内容及び施設の改善に努め，現在に至っている。

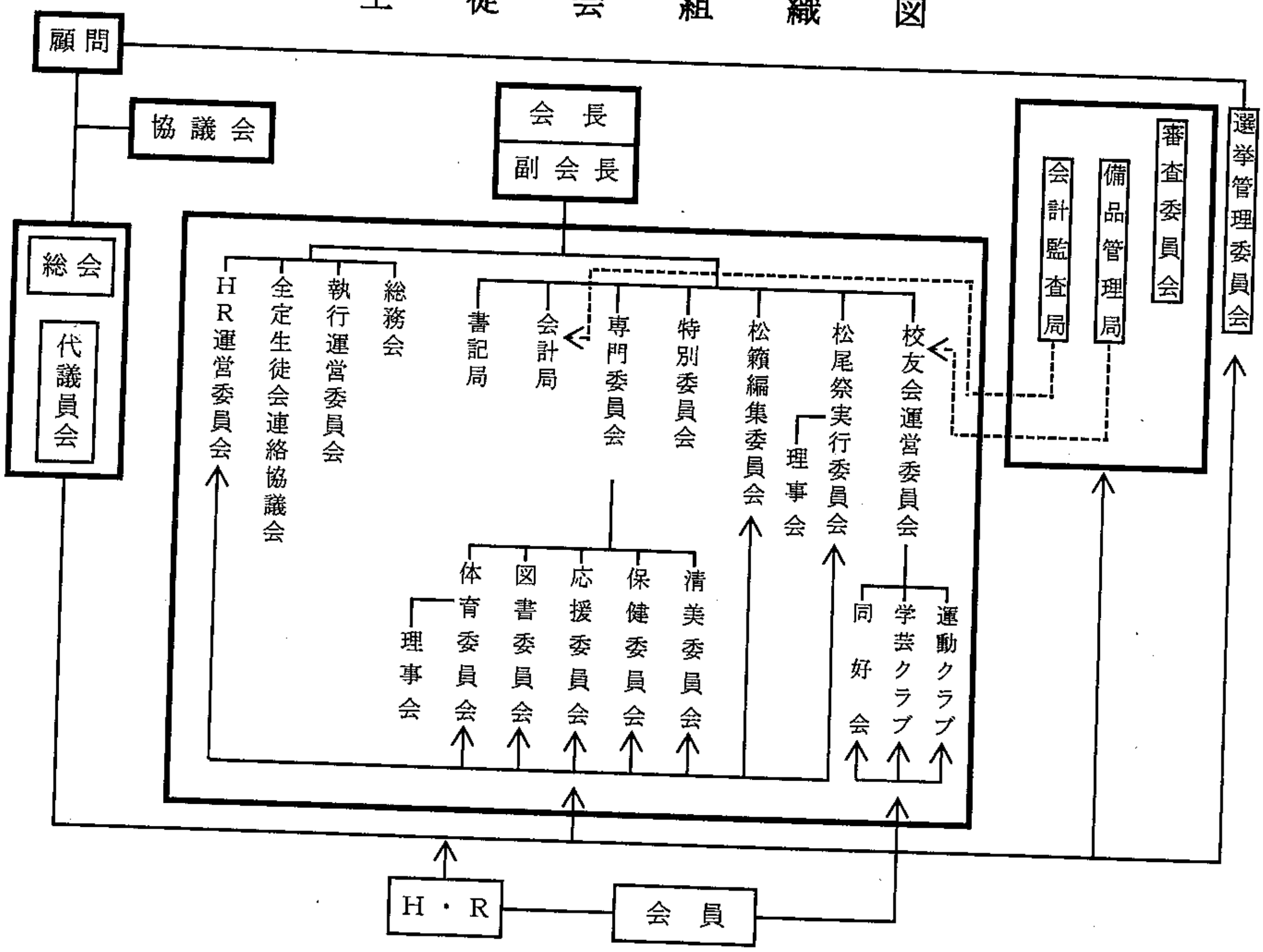
1. 給食対象　生徒 34名　職員 4名　検食 1名　計 39名
2. 給食時間　SHR終了後　18：00～18：25
3. 給 食 品　米飯，副食物（業者委託）
4. 給 食 費　1人年額30,000 円

生　徒　会

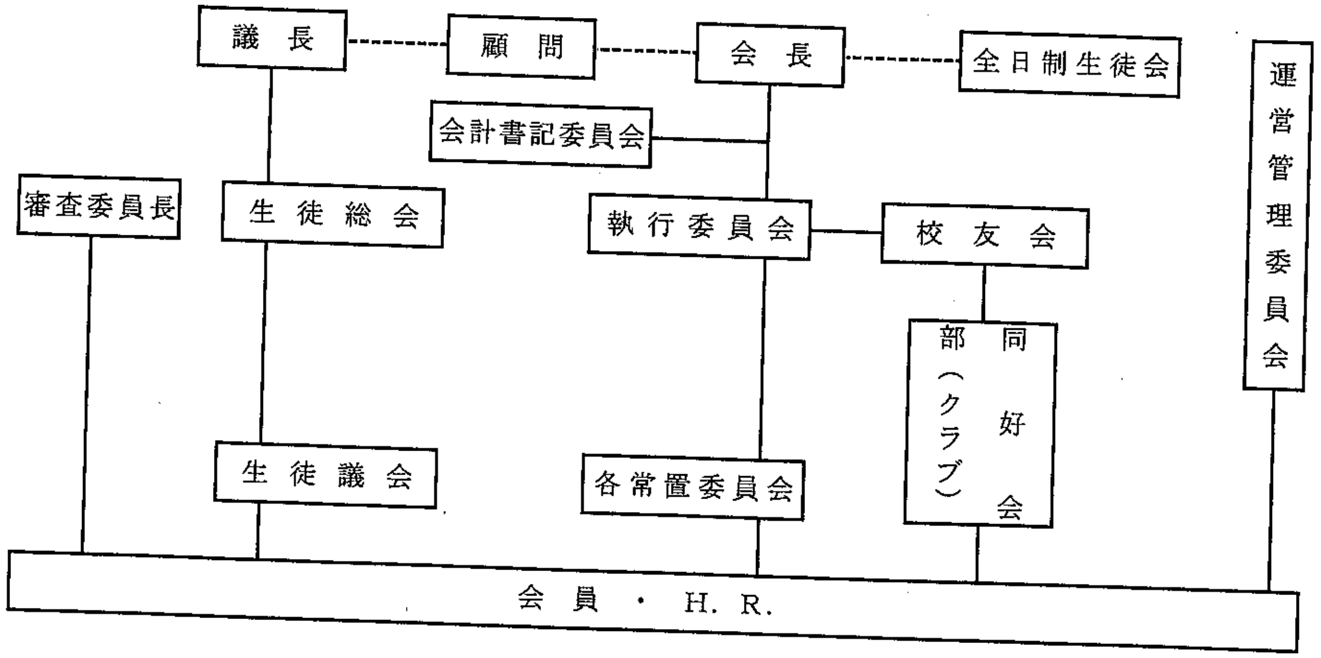
(1) 組　織　図

① 全　日　制

生　徒　会　組　織　図



②. 定　時　制



R6年度　班・同好会・準同好会　加入状況

(a) 全日制

班名		1年	2年	3年	計
英語	男	4	4	3	11
	女	3	0	4	7
演劇	男	0	1	0	1
	女	7	0	5	12
化学	男	5	1	2	8
	女	4	1	2	7
棋道	男	5	2	5	12
	女	0	0	1	1
クイズ	男	4	6	8	18
	女	2	0	3	5
現代音楽	男	2	8	13	23
	女	13	14	10	37
混声合唱	男	3	1	3	7
	女	4	5	2	11
茶道	男	1	1	2	4
	女	9	8	6	23
室内楽	男	0	2	0	2
	女	8	9	9	26
写真	男	0	0	1	1
	女	1	4	3	8
食品科学	男	2	1	0	3
	女	8	9	3	20
書道	男	0	1	3	4
	女	11	6	3	20
新聞	男	0	0	0	0
	女	4		3	7
吹奏楽	男	3	2	3	8
	女	14	10	10	34
ダンス	男	0	1	0	1
	女	9	18	13	40
天文気象	男	5	0	0	5
	女	2	1	0	3
被服	男	0	0	0	0
	女	1	5	2	8
美術	男	1	1	0	2
	女	4	4	4	12
文芸	男	1	0	1	2
	女	6	6	1	13
放送	男	0	4	4	8
	女	3	3	4	10
漫画・アニメ・映画	男	0	0	0	0
	女	6	9	4	19
国際問題研究	男	1	1	4	6
	女	0	2	1	3
郷土	男	1	1	1	3
	女	4	0	0	4
競技かるた	男	0	0	0	0
	女	5	6	6	17
学芸班小計	男	38	38	53	129
	女	128	120	99	347
学芸班総計		166	158	152	476

班名		1年	2年	3年	計
弓道	男	8	6	9	23
	女	12	10	16	38
剣道	男	1	7	0	8
	女	3	0	2	5
硬式野球	男	15	3	9	27
	女	1	0	1	2
サッカー	男	17	15	23	55
	女	1	1	1	3
山岳	男	2	2	2	6
	女	0	0	2	2
水泳	男	3	6	6	15
	女	0	1	0	1
男子ソフトテニス	男	7	1	6	14
	女	0	0	0	0
女子ソフトテニス	男	0	0	0	0
	女	7	2	0	9
卓球	男	10	7	6	23
	女	1	6	3	10
男子硬式テニス	男	2	3	3	8
	女	0	0	0	0
女子硬式テニス	男	0	0	0	0
	女	3	3	3	9
軟式野球	男	4	8	4	16
	女	0	1	0	1
ハンドボール	男	5	11	9	25
	女	8	9	4	21
男子バスケットボール	男	10	11	12	33
	女	3	0	2	5
女子バスケットボール	男	0	0	0	0
	女	12	11	3	26
バドミントン	男	16	15	10	41
	女	10	16	5	31
男子バレーボール	男	5	3	3	11
	女	1	1	1	3
女子バレーボール	男	0	0	0	0
	女	3	5	4	12
陸上競技	男	7	5	6	18
	女	4	3	5	12
柔道	男	0	1	0	1
	女	2	1	3	6
運動班小計	男	112	104	108	324
	女	71	70	55	196
運動班総計		183	174	163	520

同好会・準同好会

手相	男	7	5	6	18
	女	4	3	5	12
数学	男	0	3	4	7
	女	0	1	0	1
					0
					0
ボランティア	男	0	2	0	2
	女	0	1	4	5
					0
					0
					0
					0
小計	男	7	10	10	27
	女	4	5	9	18
総計		11	15	19	45

（b） 定時制

卓球	男	0
	女	0
バドミントン	男	9
	女	13
ソフトテニス	男	2
	女	0
バスケットボール	男	0
	女	0
軽音楽	男	0
	女	0
将棋	男	0
	女	0
ものづくり	男	1
	女	3
ボランティア	男	1
	女	0
小計	男	13
	女	16
総計		29

長野県上田高等学校　運動班・文化班活動方針

令和２年４月

長野県上田高等学校は、平和な国家・社会の形成者として、真理と正義を愛し、個性豊かな自主的精神に満ちた資質を生徒に養うことを目標に、日々様々な教育活動に取り組んでいます。その中でも班活動は生徒がよりよい人生を送るために、かけがえのない体験を与えてくれるものです。文武両道・試百難の伝統と気概を身に付けながら、生徒がスポーツや文化及び科学等を楽しむことで、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等を身に付け、生徒一人ひとりが生涯にわたってよりよい社会を希求する主体的な人物へと成長できる機会となるよう、次のとおり運動班・文化班の活動方針を策定します。

1　運営方針

○ 学期中は、原則として、週当たり２日以上の休養日を設ける。
　平日１日、土曜日及び日曜日１日。
　週末に大会参加等で活動した場合は、他に休養日を設ける。
　長期休業中の休養日の設定は、原則として、学期中に準じる。

○ 生徒が十分な休養を取ることができるとともに、運動部活動・文化部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、オン・オフシーズンによる活動時間の増減等、顧問は年間を通じて休養日の配分や活動内容を工夫する。

○ １日の活動時間は、平日及び学校の休業日ともに３時間程度とし、短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。平日は午後７時に完全下校する。なお、大会や練習試合等で、基準とする活動時間を上回る場合には、他の日の活動時間を調整するなど、週当たりの活動時間に留意する。

2　指導体制の工夫

○ 顧問の長時間勤務の解消や生徒の安全の確保、指導内容の充実等の観点から、複数の顧問を配置し、外部指導者の活用をはかる。

○ 事故を防止し、体罰やハラスメントが発生しないよう、服務の遵守についての研修を行う。

3　その他

○ 運動班・文化班顧問は保護者に対し、年度当初に年間の活動計画を示し、毎月の活動計画や実績について生徒・保護者に情報提供を行う。

○ 校長は運動班・文化班活動方針を毎年度策定し、ホームページ等に掲載して公表する。

図　書　館

（1）　施設

閲覧室	司書室	書庫	収容人員
171.0㎡	40.5㎡	31.5㎡	42名

（2）　分類別所蔵状況　（令和5年度末現在）

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合 計
	総記	哲学	歴史	社会	自然	技術	産業	芸術	言語	文学	
所蔵冊数	2,639	1,602	3,216	4,227	2,681	1,043	579	2,580	1,022	12,613	32,252

（3）　主な寄贈文庫・図書

[新田文庫]

本校出身の作家新田潤氏の蔵書９３４冊が寄贈され、昭和５３年にコーナーを設置。氏の著作ほか交流の深かった高見順・田宮虎彦の作品等がある。

[極楽寺文庫]

昭和５８年，上田市中之条の極楽寺住職守深広氏（本校出身）の、中国に関する蔵書を中心に２２３冊寄贈された。

[谷内文庫]

四国出身の谷内稲実氏は本校生徒に深く好意をよせ，昭和５３年より昭和６２年までの１０年間にわたり，日本史や中国関係の図書を中心に寄贈された。

[北山文庫]

平成２年２月不慮の交通事故により１６歳の若き生涯を閉じた北山大輔君の御両親より図書費が寄贈され，ナルニア国物語・シャーロックホームズ全集等，児童文学関係図書を中心に１６３冊購入した。

[卒業生寄贈図書]

第５６期卒業生一同から書架を含めて２００万円の図書費が寄贈された。
世界大百科事典・短歌シリーズ・世界文学大系・世界歴史大事典・中国古典文学大系・世界の名著　等を購入した。

[平成元年寄贈図書]

第５７期卒業生一同から書架を含めて１００万円の図書費が寄贈された。
アジア歴史大事典・東山魁夷・嘉納治五郎大系・長野県文学全集・日本の詩歌・原色樹木図鑑・THE NEW BOOK OF KNOWLEDGE・世界大百科事典・短歌シリーズ・世界文学大系・世界歴史大事典・中国古典文学大系・世界の名著　等を購入した。

＊その他

前身の上田中学から引き継いだと思われる明治～昭和戦前期の古書を所蔵している。令和元年８月現在、和本を中心に１２６タイトル・９７４冊を確認。

ＰＴＡ

(1) 目　　的

会員の協力によって教育の振興を図り、生徒の福祉を増進することを目的とする。

(2) 組　　織

本会・学年ＰＴＡ・学級ＰＴＡ

1．会　　長	1名
2．副 会 長	3名
3．顧　　問	10名
4．理　　事	学年代表（8名）　教職員（10名）
5．会計監査	2名
6．学級幹事	28名
7．会　　計	1名

ＷＷＬコンソーシアム構築支援事業

令和２年４月，本校は長野県教育委員会によるＷＷＬ（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業におけるカリキュラム開発拠点校として文部科学省の指定（令和２年度～令和５年度）を受けました。今年度より、ＷＷＬコンソーシアムの拠点校として、この４年間で生み出された新たな学びの自走化を図るとともに、全県的な進展に向け、取り組む段階に入ります。

（１）ＷＷＬ（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業の概要

本事業では，将来，世界で活躍できるイノベーティブなグローバル人材を育成するため，これまでのスーパーグローバルハイスクール事業の取組の実績等，グローバル人材育成に向けた教育資源を活用し，高等学校等の先進的なカリキュラムの研究開発・実践と持続可能な取組とするための体制整備をしながら，高等学校等と国内外の大学，企業，国際機関等が協働し，テーマを通じた高校生国際会議の開催等，高校生へ高度な学びを提供する仕組み（ＡＬネットワーク）の形成を目指す取組である。

（文部科学省資料より）

（２）カリキュラム開発拠点校の推進する主な事業の概要

- 将来，イノベーティブなグローバル人材を育成するため，文理両方を学ぶ高校改革と高大接続改革を推進するリーディング・プロジェクト。
- 高等学校等と国内外の大学，企業，国際機関等が協働し，高校生により高度な学びを提供する仕組みを構築。
- グローバルな社会課題研究のカリキュラム開発や研究内容と関連する高校生国際会議の開催。
- 大学教育の先取り履修などの高度かつ多様な科目内容を生徒個人の興味・関心・特性に応じて，履修可能とする高校生の学習プログラム／コースを開発・実践。　　　　（文部科学省資料より）

（３）上田高校を事業拠点校としたＷＷＬ（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業の概要

①　構想名

「ＳＤＧｓ未来都市長野」から世界へつなげる信州版ＡＬネットワーク

②　構想概要

長野県では，将来、ＷＷＬコンソーシアムを県内に構築することを可能にするプラットフォームの整備を進めてきた。これらを「イノベーティブなグローバル人材育成のためのプラットフォーム」という視点から再構築又は新規に構築し，信州版ＡＬネットワークをＷＷＬコンソーシアムの中核となる組織に仕上げる。事業拠点校となる上田高等学校は，ＳＧＨ校※としてこれまでグローバル人材育成にかかる拠点の役割を果たし，21 世紀型学力の向上に資する成果の普及を図ってきた。この成果をベースとして「『いのち』を視点に，統合的・全体的アプローチによってＳＤＧｓを探究する」ＡＬネットワークを構成する。これにより，地方公立高校の生徒たちに，単独校では得られない教育の機会を与え，時間や場所等の条件を超えて，自らのアクションにより新しい価値や新しい社会を主体的に創造していくことができるグローバル・リーダーの育成をめざす。

（※）令和３年度～５年度　SGH ネットワーク参加校として認定。

③　ＡＬネットワークの形成

「信州学びの改革ＡＬネットワーク」の連携先と協働機関は以下のとおりである。

機関	連携先等
管理機関	・長野県教育委員会（学びの改革支援課）
事業拠点校	・長野県上田高等学校（平成 27 年度～令和元年度ＳＧＨ指定校）

共同実施校	・長野県松本県ケ丘高等学校
事業連携校	・長野高等学校・篠ノ井高等学校・屋代高等学校・上田染谷丘高等学校 ・野沢北高等学校・伊那北高等学校・飯田高等学校・松本深志高等学校 ・長野西高等学校・須坂高等学校・伊那弥生ケ丘高等学校・諏訪清陵高等学校 ・諏訪二葉高等学校・長野日本大学高等学校・飯田風越高等学校 ・私立延平高級中学（台湾）・国立苗栗高級中学（台湾）・国立新竹女子高級中学（台湾） ・国立科学工業園区実験高級中学（台湾）
協働機関	・（株）ＫＤＤＩ・一般財団法人日本国際協力センター（ＪＩＣＥ） ・台湾高雄市政府教育局・ミネルバ大学・長野県知事部局各課 ・長野県高大連携プラットフォーム（県内大学との連携） ・信州ＳＤＧｓプラットフォーム（ＳＤＧｓを推進する県内諸企業） ・東京外国語大学，ＪＩＣＡ，佐久総合病院 等

④ 今後の取り組みの具体例について

ⅰ. これまでのＳＧＨの取組の深化

- 課題研究、海外研修、学外での発信、フィールドワーク等

ⅱ. ＧＳの「総合的な探究の時間」への移行、および開発されたカリキュラムの実施

- 地球市民としての完成や価値観の養成を目的として創設された「ＧＳ（グローバルスタディ）」を「総合的な探究の時間」に位置づけ、本校の探究的な学びの中核として充実を図る。
- 文理融合やＳＴＥＡＭ教育（Science（科学），Technology（技術），Engineering（工学），Art（芸術），Mathematics（数学）を統合的に学習し，創造的な問題解決に取り組む教育）を意識した教科横断的な学びをすべての教科学習の中に位置づける取り組み。
- ＣＬＩＬ（Content and Language Integrated Learning）をベースにした授業開発

ⅲ. グローバルな視野の拡大

- 海外留学の奨励
- ミネルバ大学，台湾高雄市政府教育局等との連携
- フィリピン，ボストン等への海外研修の実施，ＡＬネットワーク内での相互乗り入れ
- ＮＰＯ法人「グローバルな学びのコミュニティ・留学フェローシップ」と連携した海外大学への進学講座の開催
- 海外大学生のインターンシップ受け入れ
- 高校生国際会議の開催（令和４年度）

ⅳ. 高大連携（高等学校と大学との接続における一人一人の能力を伸ばすための連携）改革の推進

- 長野県教育委員会と知事部局が合同で立ち上げた「長野県高大連携プラットフォーム」と連携
- 長野県立大学との単位先取履修の研究
- ＪＭＯＯＣ等，オンライン大学講座のカリキュラム化の検討

ⅴ. 企業等との連携

- 株式会社ＫＤＤＩと連携したＳＴＥＡＭ授業開発
- 一般財団法人日本国際協力センター（ＪＩＣＥ）による海外交流アドバイス
- ＪＩＣＡ（国際協力機構）等の国際関連機関，学術機関，民間企業でのフィールドワーク

ⅵ. 長野県におけるＳＤＧｓ実現への参与

- 「ＳＤＧｓ未来都市」長野県の事業との連携
- 「信州ＳＤＧｓプラットフォーム」に登録した諸企業やＮＰＯとの連携
- 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用による留学
- 「信州つばさプロジェクト」（長野県教育委員会による，高校生の留学支援事業）の推進

同　窓　会

（1）名　称　　一般社団法人上田高等学校同窓会

（2）組　織

ア　会員数　約29,000名

イ　役員

顧問	笠原　一洋（53期）	日置　勇二（60期）	
相談役	丸山　正一（56期）		
理事長	金子　元昭（68期）		
副理事長	甲田　英俊（72期）	山越　雅明（76期）	安斎　理江（80期）
理事	藤井　信一郎（71期）	他 19名	
監事	戸堀　真澄（88期）	他 4名	

ウ　代議員制を採用している。

エ　仙台・長野・中南信の３支部の他に、関東同窓会・関西同窓会・北海道同窓会がある。

（3）沿革概要

・同窓会は、大正15年９月１日に「長野県上田中学校同窓会」として発足。

・1960年（昭和35年）母校創立60周年記念事業として、同窓会館を建設。同時に、組織を「社団法人」に改組。

・1980年（昭和55年）創立80周年記念事業として、１億900万円の募金により同窓会館南側に合宿所を併設した他、新校舎建設に合わせて学校内環境整備・造園事業を行った。また、記念誌「上田高等学校史」を編集。

・2000年（平成12年）創立100周年記念事業として同窓会館の改装を行った。また、記念誌「上田高校百年史」を編集。

・2010年（平成22年）創立110周年記念事業として普通教室30室への空調設備および合宿所（明倫社）の付帯設備を寄贈。

・2012年（平成24年）公益法人制度の施行に伴い、「一般社団法人」に移行した。

・2020年（令和2年）創立120周年記念事業として、堀の環境改善事業（水源井ポンプ交換、漏水防止・浚渫工事）を行った他、管理諸室への空調設備設置および同窓会館の空調設備整備を行い寄贈。

（4）歴代理事長

初代　柳沢文三郎	2代　甲田　作衛	3代　林　貞三	4代　水野　鼎蔵	5代　金子　行徳
6代　柳沢　文秋	7代　金子　八郎	8代　水野　春海	9代　笠原　一洋	10代　日置　勇二
11代　金子　元昭				

（5）同窓会館

ア　位置　　本校正門前　上田市大手1-9-8　電話22-3146

イ　施設　　1F　学習室・同窓会事務室等／2F　多目的ホール・会議室・資料室等

（6）公益目的事業

公益目的事業として、次の４事業を行っている。

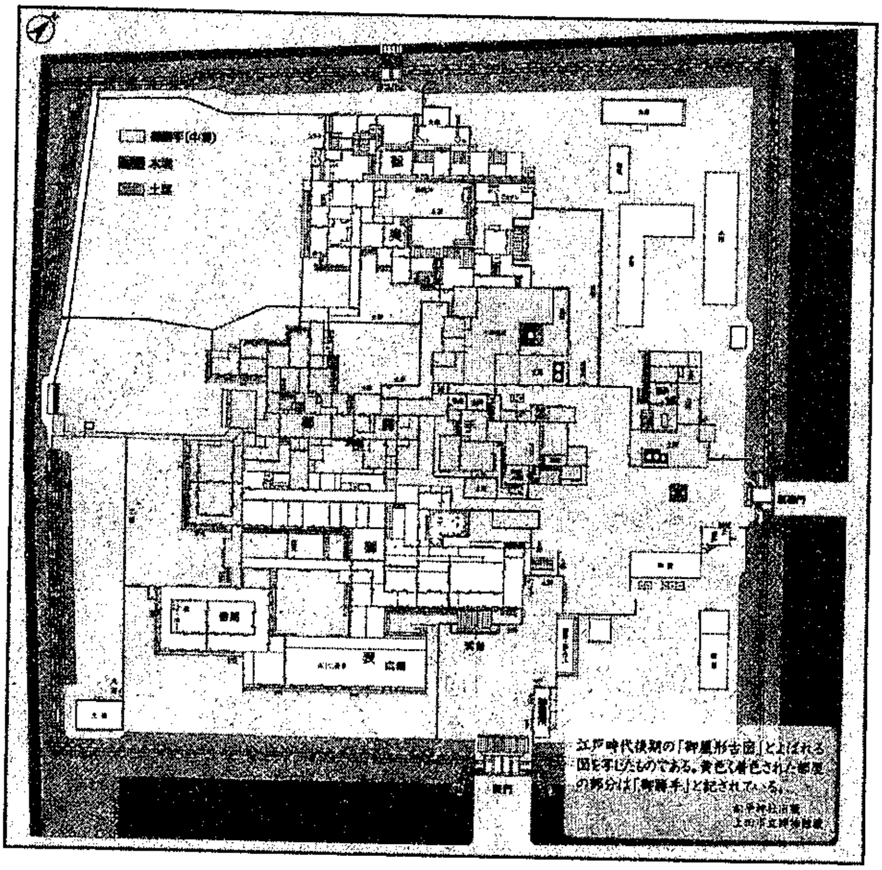
ア　奨学金給付事業

イ　社会人講座協賛事業

ウ　学力向上助成事業

エ　学習環境整備助成事業

上田城 御殿 復元ＣＧ



監修：三浦正幸　　　ＣＧ製作：松野有記

復元：千原美歩　　　提供：㈱碧水社

ニホンオオカミの頭骨

長野県小県郡烏帽子岳山麓捕獲

（上田高等学校標品．頭骨1個．昭和37年8月27日調査）

「この資料は今を去る８４年前、上田市の東北方にそびえている烏帽子岳（2065.6メートル）の山麓で捕獲され、それを旧殿城村矢沢の石井に住んでいた渡辺半治氏の母堂の兄が、昭和14年１月、上田高等学校（当時中学校）に寄贈されたものである。資料は後頭骨を欠き、現在は顔面骨だけになっているが、下顎骨は枝骨に欠損があるだけで、他は割合に原相をよくとどめている。」

「日本産狼の研究」直良信夫著より

ニホンオオカミのとりもつ縁で、同様の標本を所蔵する石川県七尾高校と姉妹校の交流が平成11年より行われており、令和６年元日の能登半島地震の際には、被害を受けた同校への支援募金活動や交流も行われた。

平成１８年２月に上田市指定文化財に指定されている。